

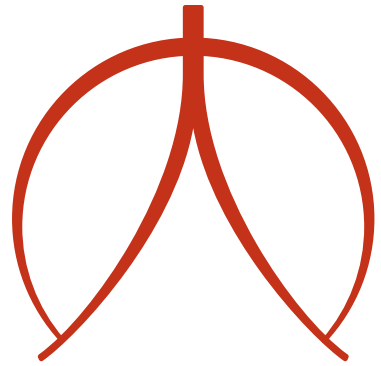
# 大谷大学広報

編集 大谷大学広報編集委員会

## No.167

2006年7月10日

# 2006 夏



格安旅行で行こう♪

2006年度課外活動  
春季大会結果

学問のしおり

「人は努力するかぎり迷う」のか?  
芦津 かおり

谷大エリア散策

石松

写真でふりかえる大谷大学今昔

壁彫「華嚴」(大淵陽一)

SQUARE

脳を鍛える?(記憶と忘却)  
矢野 のり子

## 冬扇

祖父から、真にものを知るためにはただの暗記ではなく、経験に出会うたびに思わず心に浮かぶほど、深く物事を暗記することが必要だと言われていた。1888年ドイツ生まれの祖父は、ギリシャ語、ラテン語に基づいた教育を受け、晩年までホメロスやオビッドからの長い引用を口にし、ゲーテやリルケの詩もよくうたった。昔に暗記したものがさまざまな経験と一体化し、彼は死ぬまで豊かな記憶

の中で過ごした。

しかし、私が学んだ戦後アメリカ教育では、暗記は逆に認められなかった。それより理解、分析、解釈が主で、そこから思想の独自の育成が図られた。経験は個人のものとして、自分の経験と他者の経験をここでは明確に使い分けている。この方法論のもとで学んだ私は、祖父ほど根深い文化的な思い出を何となく持てなかった。

最近私は友人と常照皇寺を訪ねた。数百年の年ふる老桜の下に立

ち、天蓋の如き枝からやさしい風に乗って、花びらがふわりと深緑の苔の上に降りるのを見た。友人は小さな声で「しづ心なく、花の散るらむ」といった。千年も前から光と花びらの遊ぶさまは、紀友則の歌の心であったに違いない。友人のつぶやきは、個人の経験が文化と歴史によってふくらみ、まるやかに私の心に響いた。百人一首や古典の勉強、そして友人の心で詠まれた歌が、私に祖父を思い出させた。(Monica A.Bethe)

# 格安旅行で行こう ♪

## どんどんどこどここまでも

はじめて海外旅行をした夏の夜、インドのある街に着いた。そこには人間がその生涯のうちに経験するであろういっさいのものがあつたように思う。そのとき撮った写真はすでに色あせてしまったが、記憶は今も色あせていない。その後は、つねにそのときの体験との距離を測りながら歩んできたと言ってよいかもしれない。

今回は、教職員や学生の方々にさまざまな旅行の体験について書いていただいた。さて今年の夏、どんどんどこどこかに出掛けてみよう！



## 我が青春の旅

中川 皓三郎

今からちょうど29年前の夏、ほぼ2ヶ月、リュックを担いでヨーロッパを旅行した。その時34歳であったが、学生時代からケルケゴールの『死に至る病』に親しみ、とくに京都で学ぶようになってからは森有正の著作にのめり込んでいたということもあって、コペンハーゲンとパリの町は一度は歩いてみたいと思っていた。

まったく言葉ができないので、旅行に必要な言葉が6ヶ国語で示されているポケットブックと小さなガイドブックを持っての旅であった。羽田からシンガポール航空に乗り、南回りでパリのオルリー空港に着いたのは翌日の朝であった。入国カードを書き間違えたり、預けた荷物がどこから出るかわからず、あたふたとした第一歩であった。カルチエ・ラタンの安宿に2泊して、いよいよ旅が始まった。

当時1ドルが、267円の時代であったが、1日の予算として、ホ

テル代も含めて20ドルという予算をたて、その国に滞在する日数だけ通貨に換えて、まずはリュックをコインロッカーに入れ、それからホテル探しである。「Have you a room?」と尋ね、「How much?」と聞き、予算に合わなければ、「No thank you」と言って、次のホテルを探すのである。だからホテルが決まると本当にホッとした。

移動は、ユーレイル・パス(ヨーロッパの鉄道乗り放題の定期券)を使っての鉄道移動で、車窓から見える広い小麦畑やひまわり畑は、自分がヨーロッパに来ていることを実感させてくれた。町に近づくと、教会の尖塔がまっすぐ天に突き出ているのが見える。それを見て、ヨーロッパの人々が天の神を常に意識して生きてきたことを思い、だからこそ強烈に《個》を意識することにもなったのだなと思った。

一番勇気がいったのは、食事の

ためにレストランに入ることで、そのため、だいたいの食事はレストランには入らず、パンやリングですませた。イタリアでは屋台のピザ屋があったり、ドイツではフランクフルトソーセージが売られていたりで、おいしく食べるのができた。何回かバスや市内電車に乗ることもあったが、だいたいは地図を片手に歩いての見学であった。今から考えても本当によく歩いたと思う。

一人旅ということもあって、多く時間を使ったのは、美術館であった。ムンクやゴッホ、ロダンやピカソ、そして、プラドやルーブル美術館。もう今となっては名前すら思い出せない美術館。本当にたくさんの絵画を見たように思う。心残りなのは、ルーブルで拙い英語で場所を聞いたのだが、森有正が絶賛していたアヴィニョンのピエタを見つけることができなかったことである。

アテネのアクロポリスの丘にたつパルテノン神殿。ローマの数々の遺跡。パリのノートルダム寺院。キェルケゴールが歩いたコペンハーゲンの町並み。モーツァルトが生まれたザルツブルク。『アルト・ハイデルベルク』の舞台であるハイデルベルク。青々と輝くエ



キェルケゴール像の前で

ーゲ海。地中海に、アドリア海。スイスのアルプスの山々。スペインの丘にたつ風車等々。本当にいろいろなものを見てきたと思う。そして、もう二度とできない旅であったと今にして思う。

(なかがわ こうざぶろう)  
教授 真宗学



ルーブル美術館内



## ユースホステルの 1年間

白井 智子

女一人旅に興味がない訳ではない。でも実際、危ない場所や国の情勢など考えずに「行きたい！」だけで行動するには抵抗感がある。その旅が、安全でなければ、女の格安旅行は楽しめないものである。旅は苦行ではない。

そんな私にとって気がおけない仲間との旅は、何よりも楽しいものだ。私が所属するユースホステル旅行研究会では春から冬にかけての1年間に、様々なイベントを楽しむことができる。

春にはみんなで如意ヶ嶽の支峰・大文字山に登った。山科駅から大文字山を目指し出発した。山頂までの山道は果てしなく続き、しかも道という道はなく坂もきつくないへんだったが、たわいない話をして進むのもまた楽しかった。しんどいときでも誰かが励ま

し、いっしょにがんばってくれた。

山頂で京都のまちを眼下にみんなで作りのおにぎりや玉子焼き、唐揚げを平げた。青い空の下で食べるご飯というのはなぜこんなにおいしいのだろうか。語学を学ぶ、異文化を体感するなど目的意識の高い旅もちろん大切だと思うが、素敵な仲間と日常生活を離れるというだけでも旅はいいものだ。

1年間の中で最も長い休暇である夏休みには、個人で行く普通の旅行とは一味も二味も違う沖縄旅行へ行った。沖縄にしかない真っ青な海、ゴーヤチャンプルー、ソーキソバ、あおさの天ぷらなど何回食べても飽きない沖縄料理、4泊5日ですべてを堪能できたように感じる。沖縄をただ観光するだけでなく、海で泳いだりバナナボ

## C O N T E N T S

- p. 2 …格安旅行で行こう♪
- p. 8 …CAMPUS☆TOPICS
- p. 17 …Keiji☆Ban
- p. 27 …「セクシュアル・ハラスメント防止のためのガイドライン」と「人権問題相談窓口」について
- p. 30 …2006年度 同窓会支部巡回講演会開催一覧
- p. 31 …2006年度 課外活動 春季大会結果
- p. 32 …学問のしおり
- p. 33 …谷大エリア散策
- p. 34 …写真でふりかえる大谷大学今昔
- p. 35 …研究室だより/学会だより
- p. 36 …大谷中学校・高等学校からのお知らせ  
九州大谷短期大学からのお知らせ
- p. 37 …出版物紹介
- p. 38 …学生相談室から/学生数
- p. 39 …2007年度 入学試験日程
- p. 40 …TANIDA I FRONT
- p. 42 …財務の概況
- p. 48 …SQUARE

### 表紙のことば

夏炎焔

鼓動が熱い音を立てる  
スカートの裾、ひるがえし  
勇敢にクロスを探るプレーヤー  
自分の限界、飛び越えて  
さあ、全力疾走!

### 冬扇

詳しくは「夏焔冬扇」という。夏の焔や冬の扇のように役にたたぬことの意味に用いる。ここでは役にたつたない次元をこえて一筋の道に生きる精神をあらわす。

2006年7月10日発行  
発行 大谷大学企画室  
編集 大谷大学広報編集委員会  
〒603-8143  
京都市北区小山上総町 大谷大学企画室内  
電話 (075) 411-8115  
FAX (075) 411-8149



ートやUチューブのようなマリンスポーツを楽しむこともできた。また魚の餌付けやグラスボートも外せない。直に沖縄の自然と触れ合うことができ、決して私の地元ではできない体験をすることができた。旅費や宿泊施設の心配をすることなく楽しめるのも自慢の一つである。より安くより豪華なホテルに泊まることを可能にするこのサークルは入った人を満足させる自信120%である。

そして昨年の秋には芋掘りに行った。芋掘りなんて、小学校あるいは幼稚園以来ではないだろうか。ばかばかしいと思うかもしれないがこれがなかなかおもしろくて、この年齢になり普段土を触ることはあまりなかったので、みんな首にタオルを巻き、泥まみれになって、大はしゃぎで夢中になり芋を掘っていた。そしてその芋を川で洗い、近くの施設に行き、バーベキューをしながら炭で焼いた。バターをのせたり蜂蜜をぬったり、とてもホクホクでおいしかった。芋掘りだけでなくボールで遊んだり、警ドロをしたり、本当に楽しく過ごした。夜には車で近くの山へ行き、満天の星と京都の夜景を見たりして、とても盛り沢山な1日だった。誰かが何気なく



荷物持ちはジャンケン！

言った「芋掘りをしたい」という一言でこういった企画が決まり実行され、大成功に終わった。

豪華な客船でクルーズに行くわけでもなく泥にまみれるという、お金もかからない小さな旅。それが、大学で授業を受けるだけでは気づくことのない仲間の一面を発見する場となった。

また、冬には長野県でのスノーボード旅行を楽しんだ。少しでも安く行くために夜行バスを使い、現地に向かった。

真っ白に広がるゲレンデを目にして興奮した。なぜ、雪を見るとあんなにはしゃいでしまうのだろうか。そして、ウィンターソングが流れ続けるゲレンデでは、経験者も初心者も思いっきり楽しむことができた。スノーボードだけでなくソリをしたりして、雪と遊んだ。日ごろの運動不足がたたって次の日、体はぎしぎしと音をたてるように痛み「アイタタ」と声をあげていたが、楽しかったなあとお返事もできた。

どんな地味な格安旅行でも、みんなとやれば大イベントになるし、豊かな時間が過ごせる。「旅は道連れ世は情け」は少し意味が違うかもしれないけれど、旅を通して見えるものが、あることは確



お芋と笑顔

かである。

そんなふうを考えながら「目前にせまった夏休みはどこへ行こうか？」と考える。まだまだ知らない土地はたくさんある。アメリカ、インド、イギリス、韓国、タイなどの海外はどうだろうか？いや、やはり日本を制覇してから……。旅行は、もちろんその場所へ行って感じるのが楽しいのだが、その計画や用意も楽しみのひとつである。あのドキドキ感は、心躍るものだ。

旅行の計画は、いろいろな旅行会社のパンフレットやガイドブックを熟読することからスタートする。そして、想像がスタート。一番の格安旅行はその想像なのかもしれない。しかし、実際に旅に出ることによって、想像した旅以上の収穫が必ずある。だから私は旅行が大好きなのだ。

（しらい ともこ）  
国際文化学科 第3学年



手作りを召しあがれ



大文字山頂での1枚



## のんびりスケッチ旅行

重松 康希

学生時代から旅行が好きで、まとまった時間ができると友人や先輩を誘っては海外へ行った。訪れた国はエジプト、トルコ、インド、ケニア、中国などなど…さまざまな国を旅行した。自分の体格に似合わないくらい大きなリュックを背負い、『地球の歩き方』なんかを片手に、目的地も定めずうろついていることが楽しかった。決して格安旅行を意識していたわけではないが、現地に着いてから泊まる場所を探したりしていると、結果的にそうなることが多かった。

海外旅行の醍醐味はなんといっても日常生活とぜんぜん違う時間の流れの中でのんびり過ごせること。それともうひとつは異なる文化の中で生活している人たちと、良いにしろ悪いにしろ、さまざまなかたちで接点を持つということである。

写真を撮ることが好きなのでカメラを持っていくことはもちろん、絵を描くことも好きだったので、学生のころの旅行ではスケッチブックを常に携帯していた。気に入った風景や動物、また珍しい人に出会うと、手早くそれを描きとめる。濃い目の鉛筆でササッと線描きをするのだ。日本にいると

きと違って、少しでも時間をかけてスケッチをしようとする、すぐに周囲に人だかりができてしまう。中には描いたスケッチをくれという人まででてくる。人にあげるような立派なスケッチでもないのでたいていは断るが、ごくまれに現地の子どもにあげたり、パンや果物と交換したりすることもあった。

インドを旅行していたとき、あてもなくスケッチをしつつ、ぶらぶらしていると、だんだん眠たくなってきたので、そのまま道端で寝転んで眠ってしまったことがあった。現地の人たちにもそうしている人が大勢いたから、そのときはぜんぜんかまわないと思った。しばらくして、何かで顔をつつかれる感触がして目を覚ますと、自分の周りに人だかりができていたので、びっくりして飛び起きた。わけを聞いてみると、旅行者が野たれ死んでいるのかと思ってみんな

心配してくれていたそうである。ひげも剃らず汚い格好をしていたので無理もないかと思うが、それにしても海外にいるにはあまりの無防備・無警戒さに、今から考えると何事もなかったことに本当にホッとしてしまう。

大学を卒業し、まとまった時間をとることが難しくなってくるにしたいが、そんなのんびり旅行もしなくなった。事前に目的地を決めて、体が疲れない程度に要領よく時間を使うような旅行をするようになった。時間が取れないせいだけでもないだろうが、自分の考え方がだんだん変わってきたような気がする。「過ごす」旅行から「観光する」旅行を好むようになってきたのだ。しかしそれでも学生のころに味わった旅行が、懐かしく思い出されることはもちろんである。

(しげまつ やすき  
図書・博物館課 職員)



のんびりとスケッチ中



集まってくる人々



## 私のタイ旅行

稲村 拓也

私は大学入学を控えた2月に3日間のタイ旅行をした。初めての海外ということもあり、期待と不安でいっぱいだった。受験勉強で身につけたカタコトの英語を武器に夜の関西国際空港に乗り込んだ。出国手続きを済ませてから、免税店でおみやげ用のタバコを買い、いざ飛行機へ。隣のおじさんのいびきで飛行機の中では一睡もできなかったが、おかげで、上海の上空からのすばらしい景色を堪能できた。

旅行先にタイを選んだ理由は特にないが、とりあえずいろんな悩みがあって海外へ行きたかった。しかしいろんな体験をすることができたので、タイを選んで本当によかったと思う。現地の人にカモられそうになったり、マリファナを買わされそうになったり、ゲイバーのお兄さんに誘惑されたり……。その時は帰りたいかったけど、今思い返すとあまり体験できないことを体験したなあと思う。

タイでの一番の思い出は、あるお兄さんとの出会いだ。プーケットからバンコク行きの飛行機を待合室で待っていたら、1人の日本人に声をかけられた。話によると立命館大学の学生らしい。そのお兄さんと話をしている、自然と自

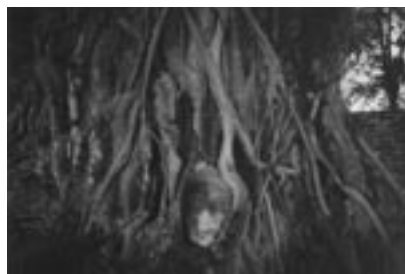
分はこれからの大学生活の悩みを打ち明けていた。

私は浪人しているの、大学に入るとみんな年下というのが嫌で、友達ができるかどうかという悩みや年下と遊んでもつまらないという考えを持っていた。サークルや部活に入らずに友達は地元の友達だけでいいと、とても物事をマイナス思考で考えていた。しかしそのお兄さんは私とまったく逆の考えを持っていた。そのお兄さんがまず言った言葉は「入学式でとりあえず50人に声をかけろ！」だった。それだけ声をかけたら話の合う奴は見つかるだろうというのだ。しかし、初対面に弱い私には不可能なことだと思った。「とりあえず友達ができてもみんな年下だし、たいして楽しい大学生活を期待してはいない」とブツブツ言っていたら、そのお兄さんが熱くなってきて「そんなん普通に学校行ってるだけやったらおもんないに決まってるやん！おもんなかったら自分でおもろしたらええね

ん！」と言った。その言葉に衝撃を受けた自分がいて、その時にがんばっていっぱい友達を作ろう、そして新しい友達と4年間いろんなことをしようと決めた。

そのお兄さんと出会わなかったら、こういう考えを持つことはなかったと思う。この出会いのおかげで、今、私は楽しい奴らと毎日充実した大学生活を送ってる。軽い気持ちで行った初めての海外旅行でとてもいい収穫があったと今でもよく思う。やっぱり旅行するにしても、友達とどこか観光地に行って観光スポットを回るだけじゃなくて、旅先での出会いを求めて旅行をすると結構いろんな人と出会えると思う。その中でこれからの自分の人生を左右する人や物事に会うかもしれない。今年の夏休みにでも何か出会いを求めて1人で格安旅行してみるのはどうだろうか？きっと何か得られるものがあるはず。

（いなむら たくや  
人文情報学科 第3学年）



ワット・プラ・マハタートにて



三島由紀夫が『暁の寺』で描いたワット・アルン





## 旅の思い出

荻下 裕平

私が所属するユースホステル旅行研究会の魅力は、海を愛する者にはたまらない沖縄へ格安で行けることだ。また旅は人と人との結びつきを強くしてくれる。仲間とワイワイ楽しみ、寝食を共にすることですぐに人と仲良くなれる。私はどちらかというと人見知りしてしまう方だが、旅は、仲間はもちろん現地で出会った人との関わりから「旅の恥は掻き捨てだー！」と自分であり、自分ではない自己を発見できたりするからすごい。

私が第2学年の時、ユースホステルを利用した小旅行をした。滋賀県にある近江希望が丘というところにユースホステルはあり、そこは野球場やテニスを楽しめる施設があり、みんなでキャッチボールやバドミントンなどをし、夜はバーベキューをして楽しんだ。新入生が入ってすぐのイベントだったので、初対面の人が多かったにも関わらず、一気にいろいろな人と仲良くなれ、一人旅ではなく大勢だからこそできる格安旅行のおもしろさがあった。

沖縄旅行は、私は第1学年の時から参加しているが、過去2回、4万円前後で行くことができた。これには飛行機代やホテル代もすべて入っていて、沖縄でいるお金

は、自分で使うお金くらいであった。第1学年の時は、沖縄本島への旅行だった。ホテルの真ん前が海で、ビーチではバナナボートやシュノーケリングをして楽しんだ。格安での旅行にも関わらず、ホテルはすごく豪華で本当にこんな値段で泊まってもいいのだろうかと思った。

どの旅行会社の沖縄旅行のプランにするか、それはかなり大切だ。団体の分、いろいろな割引があるのはもちろん、旅行会社によって様々な特典があるのだ。第1学年の時の沖縄以上に満足だったのが、第2学年の沖縄旅行だった。なぜなら、今までに見たこともない海の美しさがそこにあったからである。第2学年の旅行では、沖縄本島から、フェリーに乗って2時間くらいのところにある久米島という離島に行ったのだが、沖縄本島とはまったく海の美しさが違うのに感動した。本当にエメラルドグリーンであった。この島は沖縄戦の戦禍をまぬがれたため、美しい自然が残っているのだという。また、この旅のいいところは予定を決めず、のんびりと日光浴をしたり、海で遊んだりと自由に時間を過ごせるということである。この久米島では2日間の滞在

時間があったので、海で遊んだ後、レンタカーで島観光をしたり、この旅行を満喫した。

大学生活では楽しい思い出がたくさんでき、友達の輪もかなり広がった。豪華な旅行でなくても、楽しい仲間との格安旅行の思い出は何にもかえがたいのではないだろうか。

私の旅先の候補に国内なら北海道、国外ならアメリカはラスベガスがある。一人旅か団体旅行、格安旅行か豪華旅行になるか、今はわからない。この先の人生、私はたくさんの国に足を運び、まだ知らない人や文化との出会いを大切にしたいと思う。

最後に、大学に入ってまだ何もサークルに入っていない人はユースホステル旅行研究会に入って、一緒に楽しい思い出を作ろう。大学生活を楽しみたいという人はいつでも大歓迎!!

(おぎした ゆうへい)  
国際文化学科 第3学年



青い空と仲間たち

## 堀尾孟先生を偲んで

本学文学部哲学科宗教学分野元教授堀尾孟先生が、去る4月24日未明、65年の生涯を閉じられました。

堀尾先生は、およそ6年前に運動機能が徐々に衰弱していく難病を発病され、奥様の献身的な看護の下、自宅でのリハビリに励んでおられました。春先に入院を余儀なくされた肺炎からも回復され、ご自宅にお元気に戻られた矢先の突然のご逝去でした。しかし、先生らしく静かな静かな最期だったそうです。

堀尾先生と言えば、多くの方が、先生の研究室の一角に据えられた半畳の畳を思い出されると思います。先生が生涯に亘って打ち込んでこられた座禅のための畳ですが、在任の後半は2度も短期大学部長を務められるなど、ほとんど「座る」ことのままならないお忙しい毎日をお過ごしでした。

先生は、1940年舞鶴市にお生まれになり、生家の禅宗寺院で幼年時代をお過ごしになりました。1960年に大谷大学に入学され、大学院で西谷啓治先生に師事。その後、特別研究員・助手・助教授・教授を務められました。その間、ドイツ留学・ニューメキシコ大学での客員教授を務められるなどしながら、ドイツ系の実存哲学および日本近代の宗教哲学の研究・教

育にご活躍なさいました。とりわけ、鈴木大拙の研究では、本学での大拙25回忌、花園大学禅文化研究所での『禅と哲学』などの編集、そして岩波書店『鈴木大拙全集』の編集など、大きなお仕事を成し遂げられました。これらは、先生の深い学識はもちろんのこと、先生の穏やかで繊細なお人柄なくしては成し得なかった偉業であります。

一方、学生諸君に対しては、厳しくも優しく接しておられ、卒論試問などでは細かくメモをとられ叱咤激励しながら時間を惜しむことなく指導されておられました。また、顧問をしておられた「飛行研究会」に関しても研究室に写真を飾られ、いつもその安全に気を配っておられました。そのような先生が、ご病気のため、定年前にご退職になられたことは、真に残念でありました。しかし、その後も本学宗教学会の今後に関してご教示いただくなど、最後の最後までお教えをいただいたことは、まことに有難きことでした。

最後に私事にわたって恐縮ですが、本学哲学科ホームページの「哲学科ブログ」（4月25日）に寄せた拙文を再録させていただいて、追悼の意を表したく存じます。“先生の言葉で忘れられない言葉がある。

小生に、本学とドイツのマールブルク大学との宗教間対話の仲介役が回ってきてパニック状態になっていたときのことである。

「宗教間対話なんてものは5年や10年で何とかなるものではない。何世代もかかる仕事だ。ゆっくりと大きく構えて、向き合いなさい」

この言葉に小生は、深呼吸をした。あせりながら日々を過ごしているうちに、呼吸が浅くなっていたのである。ほとんどいつも肩で息をしていたのに気がついた。大きく深呼吸して、構えなおした。これからお浄土から、「ゆっくりと大きく構えろ！」と叱っていただかねばならない。”

先生のお言葉は、今もインターネット上に生きている。堀尾先生なら、きっと、「近頃は、楽に死んでおれんのかなー」と大らかに笑ってくださるであろう。ありがとうございました。

(門脇 健)



## 人 事

### 館長などの交代

[総合研究室主任]  
沙加戸 弘  
(前総合研究室主任 門脇 健)  
2006年4月1日付

### 新規採用

[実習アドバイザー]  
大和 正克  
2006年4月1日付

### 退職

契約期間満了による退職  
[教職アドバイザー]  
井手 健夫  
2006年3月31日付

依願退職  
[事務職員]  
安藤 三枝子 (総務部)  
2006年6月30日付



## 本学修士課程・金偉さん、中国語訳『今昔物語集』を出版

2006年3月、本学修士課程（仏教文化・日本文化コース）第2学年の金偉さんが、中国の万卷出版公司より中国語訳『今昔物語集』を出版されました。金偉さんは13年前に本学に研修員として留学されて以来、令室でもある呉彦さんと協力し『日本古代歌謡集』、『今昔物語集』、『万葉集』を中国語訳されるなど日本文学の研究に励んでこられました。『今昔物語集』の中国語翻訳には5年間取り組ん



金偉さん

でこられ、出版に際しては新聞記事として大きく取り上げられました。中国語訳『今昔物語集』は全3冊、1,572ページで平安時代の説話1,000話余りが収録されています。金偉さんは「日本の古典文学には、独特のこまやかな感性を感じます。中国で出版することによって新たな日中交流の懸橋になればと思います。長い人類文明史の中で、民族間の文化交流は非常に重要な役割を果たしてきました。各民族自らの優れた文化が他民族に吸収されることによって、その文明に潜む精神的エネルギーを見出すことができます。この意味では、文字翻訳の意義は著しく重大です」と話してくれました。

また2006年4月26日(水)、金偉さんの業績を祝し、尋源講堂に教員や学生約80名ほどが集い、記念講

演会が開催されました。講演会ではロバート F.ローズ大学院文学研究科長が祝辞を述べ、指導された石橋義秀教授が中国語訳『今昔物語集』の出版の意義について解説されました。講演に立った金偉さんは中国における日本文学の翻訳事業について述べられ、今回の翻訳は文章の構成や語彙などに注意をはらって行われたことなどをわかりやすく解説され、参加者一同から大きな拍手が送られました。（企画室）



中国語訳『今昔物語集』全3冊

## 本学卒業生が二人展「街のエロティシズム」を開催

本学文学部哲学科1980年卒業生で全盲の美術家の光島貴之さんが、5月16日(火)から28日(日)まで京都市下京区の大善院ギャラリー「おてらハウス」にて、二人展「街のエロティシズム」を開催されました。作品は、光島さんの友人であり画家でもある舟橋英次さんが撮影した街の写真を立体コピーし、それを光島さんが触り、感じたインスピレーションを元に創作され、今回約30点が展示されました。

光島さんは京都市に生まれ、先天性の緑内障のため生まれつき視力が弱く、10歳頃、失明されました。鍼灸院を開業し患者の方々の治療に励む中、舟橋さんと出会い、粘土による造形を始められ、1995

年からは製図用の粘着式ライネーパを使って触れる絵画の制作を開始されました。公募展「98アートパラリンピック長野」では、立体部門において大賞を、平面部門では銀賞を受賞されました。また、展覧会や個展の開催、ワークショップ講師を務めるなど意欲的に活動され、独創的な世界を切り拓いておられます。

今回の二人展「街のエロティシズム」では新しい試みとして、キューブ状の立体に作品が描かれました。「大学時代に学んだキェルケゴールの実存主義が、作品の根底に流れていると思っています。でも、



ホームページより

あまり重々しくなく、ポップな感じで表現することも心がけているつもりです。声をかけていただければ、いろんなところに出かけて行って、公開制作やワークショップもしています。どこかで作品を見つけてくださいね」とおっしゃる光島さんのますますのご活躍が期待されます。（企画室）



二人展「街のエロティシズム」

## 幸山聡太さん、同窓会学生支援表彰「菩提樹賞」をうける

同窓会学生支援表彰「菩提樹賞」の表彰式が2006年3月17日(金)、卒業・修了ならびに同窓会新入会員歓迎祝賀会において執り行われ、藤島建樹同窓会会長から2005年度表彰者1名に対し、表彰状及び記念品が授与されました。

この制度は、学術・文化・スポーツ、ボランティア活動などの分野で顕著な成績や多大な成果を収め、母校の発展に貢献した学生ま

たは課外活動団体を表彰することにより、学生生活の充実に資することを目的として、2005年度より



表彰をうける幸山聡太さん

制定されたものです。

2005年度「菩提樹賞」表彰者  
◎幸山 聡太 (文学部社会学科  
2006年3月卒業)

スポーツ分野

体育会サッカー部に所属し、2005年度関西学生サッカー連盟秋季リーグⅡ部Aブロックの得点王ならびに大会優秀選手を受賞。

(校友センター)

## 吉元信行先生に名誉教授の称号おられる

大谷大学名誉教授称号授与規程に基づき、本学の教育上また学術上、特に功績のあった先生におくられる名誉教授の称号が、吉元信行先生(仏教学)におくられました。

授与式は6月15日(木)に学長室において行われました。(総務課)



学長より称号記を授与される吉元信行名誉教授(左)

## 子育て支援サークル「さくらんぼクラブ」への協力

3月7日(火)、本学湖西キャンパスセミナーハウスにて、子育て支援サークル「さくらんぼクラブ」が主催する餅つき大会が開催されました。

これは地元仰木の里との地域連携事業の一環として行われたもので、子どもたちと父母兄弟の方々



児童文化研究会のステージ

約60人が参加されました。

当日は、本学児童文化研究会が、紙芝居や人形劇を上演しました。お兄さんお姉さんの演じる見事なステージに子どもたちは大喜びでした。引き続き、青空の下で餅つき大会が行われました。子どもたちは、初めて見る本物の杵と石臼に驚いていましたが、できたてのお餅が配られると笑顔があふれ、おいしそうにほおぼっていました。

子育て支援サークル：

各地域でそれぞれの活動をしている子育て支援者(子育て先輩ママ、

サークル、NPO、行政)たちが集い「今、本当に求められている子育て支援のあり方」について考え交流・学習することにより子育て支援を進める活動をしています。

(教育研究支援課)



餅つき

## 若葉祭開催

新入生を歓迎する若葉祭が4月8日(土)に開催されました。当日は朝から小雨が降り開催が危ぶまれましたが、午後からは雨も止み、無事に予定どおりの若葉祭を楽しむことができました。



若葉祭の1コマ

特設ステージは、音楽系のクラブや同好会によるライブで始まり、本学学園祭実行委員会によるイベント、10月に開催が予定されている第4回京都学生祭典からの創作ダンス、そして最後はビンゴゲームで締めくくられました。イベントでは豪華商品が用意され、大勢の新入生と在学生在と一緒に楽しんでいました。

構内に設けられたテントでは、各クラブによる新入生の勧誘が行われ、クラブの説明を聞く新入生

と各クラブ部員の楽しそうなやりとりが見られました。

1号館の各教室では、文化系のクラブなどが、活動記録や作品の展示、また催しものを企画し、新入生のみならず在在学生たちも見入っていました。

今年も若葉祭は、入学して間もない新入生と在学生の交流の場として、活気ある学生生活の1コマを演出してくれました。

(学生課)

## 大谷学会春季公開講演会開催

5月25日(木)午後1時より、講堂において、大谷学会春季公開講演会が開催されました。毎年、学内と学外からそれぞれ1名の講師に講演をいただいています。本年度の講師・講題は次の通りでした。

大谷大学教授 荒牧典俊氏

「佛像の出現をめぐって」

京都大学教授 阿辻哲次氏

「現代日本の漢字規格」

仏教学を専攻されている荒牧先生は、インド仏教思想史における佛像の出現についてのお考えか

ら、私たちの心においての仏の意味に触れられ、心の中に仏をなくしてしまった現代の人々に、今一度仏を生きかえらせるためにはどうすればよいかと問いかけられました。

また、中国語・中国文化史を専攻されている阿辻先生は、「当用漢字」から「常用漢字」への変遷について、さらに人名に用いることができる「人名用漢字」について、ユーモラスなエピソードを交えながら映像を使ってわかりやすく解説してくださいました。

対外広報の成果もあってか、学外からの参加者も多く、盛会のうちに終わることができました。なお、例年どおり『大谷学報』に講演録を掲載する予定です。

(大谷学会)



荒牧典俊先生

阿辻哲次先生

## 親鸞聖人御誕生会厳修

親鸞聖人御誕生会が6月1日(木)午前10時から、講堂において、真宗大谷学園理事をはじめ本学名誉教授、教職員、在學生、一般来聴者約500人の参加を得て厳粛の内に厳修されました。

本年度の記念講演は、東京医療保健大学教授 菅原伸郎氏を迎え『「畏敬の念」を考える』と題して講演をいただきました。

先生は以前朝日新聞の学芸・宗教記者、「心のページ」編集長、論説委員などを経て現職を務められており、当日は、明治以降の国

の宗教と教育の関わり方と、現在の公立学校の状況、特に「畏敬」という言葉に注目され、その言葉の意味、使われ方についてお話いただきました。また、「畏」について宗教における意味、使われ方についても仏教とキリスト教の例をご紹介いただきました。キリスト教では、「畏」は「神への恐れ」と説かれ、他の「恐れ」とは区別して用い、「畏れ」は『旧約聖書』では263回、『新約聖書』では25回用いられていること、これに対し、仏教では『法華経』や『浄土論註』

などに「無畏」「施無畏」と記され「畏れない」「畏れがない」と説かれているなど宗教間における違いについてお話しいただきました。

(総務課)



菅原伸郎先生



## “人権問題を共に考えよう” 全学学習会開催

去る6月28日(水)午後4時10分から、本年度第1回の“人権問題を共に考えよう”全学学習会(主催:人権センター、会場:講堂)が開催されました。今回は、本学にも障がいのある学生が学んでいることもあり「障がい者差別」の問題に焦点を当て「大学と障がい者の人権」というテーマで行われました。この学習会は、人権教育推進委員会の第3部会(障がい者差別問題部会)がチーフとなり、第4部会(性差別問題部会)と共に、テーマの設定、講師の決定と依頼、準備と実施にいたるまでを担当して開催されました。

今回、関西学院大学非常勤講師の久部幸次郎さんを講師としてお迎えいたしました。久部さんは大

阪市立の盲学校から京都外国語短期大学、同大学院修士課程を経て関西学院大学大学院文学研究科博士課程で学ぶなかで、全盲であることによる様々な問題や悩み、経験を通して具体的なお話をいただきました。

久部さんのレジュメの言葉「真のバリアフリーとはどのようなものでなければならないか」とご自身が問い続けてこられた歷程を語ってくださいました。

本学にも、視覚障がい者のみではなく、様々な障がいをかかえ学んでいる人たちがいます。講演終了後の質疑応答では、視覚障がい者のための設備が、他の人にとってはバリアになることについての質問もありましたが、久部さんは

「真のバリアフリー」を求めて、コミュニケーションが必要だと強調されました。また本学の今後のバリアフリーへの取り組みについてアドバイスをいただきました。

このご講演は『人権センター叢書』vol.4として発刊を予定しています。

(人権センター)



久部幸次郎氏

## 東國大學校創立100周年記念式典に出席

5月8日(月)、本学学術交流協定校のひとつである東國大學校(韓国ソウル)の創立100周年記念式典に草野顕之学監・文学部長、ロバート F. ローズ大学院文学研究科長、喜多恵美子講師が出席しました。

東國大學校は仏教精神を基盤として1906年に創立された私立の総合大学です。仏教、仏教文化、教養、自然科学、法学、経済、医学、教育、芸術学部などがあり、ソウルキャンパスと慶州キャンパスで



草野顕之文学部長(左)と洪起三総長(右)

約3万人の学生が学んでいます。

本学と東國大學校との交流は1996年から始まり、1997年には教員・研究者の交流や学生交流などを内容とする学術交流協定を締結しました。おもな交流には1998年から開始された共同研究「日韓仏教信仰比較研究」や交換留学生交流があり、本年度も国際文化学科第4学年の山本明奈さんが東國大學校で学び、東國大學校博士後期課程のLEE JONGSU(李鍾寿)さん(仏教史学)が外国人留学研究生として本学で学んでいます。

100周年記念式典は東國大學校の第一期生である萬海韓龍雲を記念して作られた萬海広場で執り行われました。報道陣のつめかけるなか、世界各国の大学からの来賓をはじめ、韓国国内からは金振杓教育部総理、朴槿恵ハンナラ党党

首、李明博ソウル市長、李御寧梨花女子大碩座教授など各界著名人が参列し、全体では1,500名を超える壮麗なものでした。「民族の和解、宗教の和合」をテーマに、洪起三東國大學校総長による平和宣言文が読み上げられ、仏教、キリスト教など各宗教指導者からの祝辞が映像で紹介されるなど、祝賀ムードのなかにも、明るく希望に満ちた未来を示唆する意義深い式典となりました。100周年を記念し、記念式典以外にも100周年記念碑除幕式や東國大學校附属博物館における「国宝展」などが開催されました。今後も、協定校としてお互いの発展に寄与できるような関係を築いていきたいものです。(教育研究支援課)

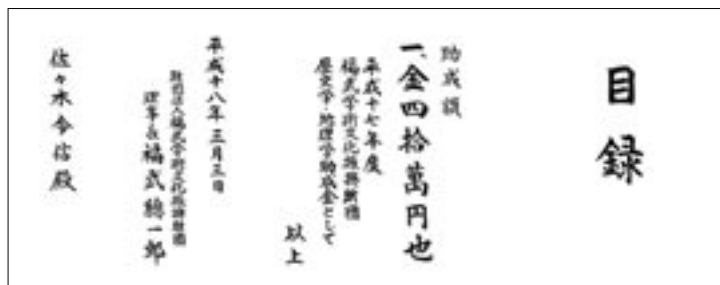


## 京都門前町総合調査プロジェクト研究会が福武学術文化振興財団助成に採択される

2006年3月3日(金)、本学佐々木令信教授が研究代表者を務める財団法人大学コンソーシアム京都・京都学術共同研究機構京都門前町総合調査プロジェクト研究会が2005年度福武学術文化振興財団歴史学・地理学助成に採択され、財団法人福武学術文化振興財団理事長福武總一郎氏より40万円の助成金が交付されました。京都門前町

総合調査プロジェクト研究会では、毎月研究会を開催し、着実に研究を進めてきました。この助成

金をうけることにより、研究に一層の弾みがつくものと期待されます。(企画室)



## 「同窓会うどん専用麺鉢」が完成

学生の皆さんに好評を博している「同窓会うどん」の専用麺鉢が完成し、5月18日より学内食堂で利用が始まりました。

専用麺鉢は、全体が薄い茶色で、内側には、「一. 手を合わせ声をを出していただきます 二. 手を合わせ声をを出してごちそうさま 三. これに従う自分従わぬ自分に

ついて考えよ」という在学生に向けた同窓生からのメッセージが書かれています。

同窓会うどんは、「大谷大学同窓会」より1食50円の補助をいただき、60円で提供されているかけうどん・そばです。同窓会うどんに、きつねや天ぷらなどをトッピングすることで、きつねうどんや

天ぷらうどんなどとして召し上がることができます。

(校友センター)



同窓会うどん専用麺鉢

## 中学生「生き方探求・チャレンジ体験」学習受け入れ

6月12日(月)～16日(金)、京都市立衣笠中学校の生徒2名が学習活動の一環として「生き方探求・チャレンジ体験」学習に本学を訪れました。この活動は《生徒自らが社会に出て、体験活動や人とのふれあいを通し、より良い生き方を考え将来を切り拓く力や態度を育成するなど多くの事柄を学ぶ機会》として実施され、中学校付近の多くの事業所が活動に協力し、受け入れているものです。本学では、2年生の富永ひかるさん、森田鮎さんに大学の事務職員の仕事を体験していただきました。本年から

5日間の体験となり、企画室で資料作成や写真撮影などの事務、図書館で図書の整理やカウンター業務、また教務部でノートテイク体験、教材準備室業務など2人に多くのことに挑戦していただきました。「毎日新しいことを経験し、

充実した5日間でした。ノートテイクは緊張しましたが、「失敗もありましたがすごく楽しかったです。この経験をいかして、将来、社会に役立てたいと思います」と2人は感想を述べていました。

(企画室)



書籍に押印



カウンター業務に挑戦

# 本学における個人情報の取り扱いについて

本学が保有する学生諸君の個人情報には、氏名のような、それのみで特定の個人を識別できる情報以外にも、生年月日・住所・電話番号・電子メールアドレス・印鑑の印・性別・学生番号・成績・人物評価・履修登録表のように、個人の属性、所有物や関係事実等を示す情報によって、その個人の氏名等が容易に照合でき、特定の個人を識別することができるものがあります。個人情報保護法のもとでは、それらの全てが保護すべき対象となります。

本学では「個人情報保護に関する規程」により個人情報の保護に努めるべく、業務の取り扱いには十分慎重を期すように取り組んでいます。本学のような教育機関にあつては、保有する個人情報のほとんどが学生等に関する情報であり、個人情報の漏えい、滅失等があった場合、社会的に与える影響はたいへん大きいものになります。したがって、そのような事態が起こらないように、日頃から適切な対応を心がけております。

なお、本学が保有する個人情報の主な項目例、並びに利用目的や情報開示に関する取り扱いについては、以下に示すとおりです。

## 1. 保護の対象となる個人情報の項目例

### (1) 在学生

身元・身上情報、学歴・学位情報、保証人情報、家族・親族情報、健康管理・医療情報、金融・信用情報、社会保険情報、学籍情報、履修・成績情報、学費納入情報、求職・進路指導情報、調査書情報、進路先・勤務先情報、奨学生（応募）情報、課外活動情報、施設設備利用情報、図書館利用情報、賞罰情報、免許資格情報、コンピュータ利用情報

### (2) 本学を離籍した学生等及びその保証人、父母、家族並びに親族

身元・身上情報、学歴・学位情報、保証人情報、家族・親族情報、健康管理・医療情報、金融・信用情報、社会保険情報、学籍情報、履修・成績情報、学費納入情報、進路指導情報、進路先・勤務先情報、奨学生（応募）情報、課外活動情報、図書館利用情報、賞罰情報、免許資格情報

### (3) 在学生等の保証人、父母及び家族又は親族

身元・身上情報

## 2. 個人情報の利用目的について

- (1) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、教育・研究を遂行するための業務に利用します。
- (2) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、事務上の連絡、アンケート、調査等を目的に、電話、郵便、宅配便、電子メール、その他の手段により、必要事項を本人及び保証人に告知、送付するために利用します。
- (3) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、大谷大学情報ネットワークシステム（OUNET）、学生向け情報提供システムのセキュリティを維持するために利用します。
- (4) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、本学の教育・研究の自己点検、教育課程の開発、施設設備の利用状況の把握及び改善に役立てるために、コンピュータ等を利用した統計・分析に利用する場合があります。
- (5) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、本学が委託された調査、アンケートへの回答を目的に、コンピュータ等を利用した統計・分析に利用する場合があります。但し、この場合本学から第三者に対して個人情報を提供することはありません。
- (6) 本学が取得した個人情報の利用は、取得の際にあらかじめお知らせした範囲内に限るものとし、その目的以外の用途には利用しません。

## 3. 委託及び共同利用に関する事項

本学は、業務の遂行上、業務の全部又は一部を委託する場合、個人情報の守秘義務の管理、監督を含む契約を結ぶことにより、個人情報の安全管理措置を遵守して利用します。また、利用目的の範囲内で、大谷大学教育後援会及び大谷大学同窓会と個人情報を共同して利用する場合があります。

### (1) 大谷大学教育後援会

学生諸君の個人情報として提供された保証人の名前、住所、連絡先については、本学が保有し、保証人により構成される教育後援会の活動を目的として同会が実施する、「大谷大学通信の送付」、「同会の案内送付」のために利用する場合があります。

### (2) 大谷大学同窓会

学生諸君の個人情報のうち、氏名、住所、電話番号（以上、卒業後に変更されたものを含む）、学生番号、性別、生年月日、卒業年月、入学年度、指導教員、学部学科分野研究科専攻、所属クラブについては、大谷大学同窓会と共同して保有し利用します。

## 4. 開示に関する事項

本学は、学生諸君の個人情報をできるだけ正確かつ最新の内容で管理します。本人から申し出があったときは、本学が保有する個人情報の開示を行います。また、内容が正確でないなどの申し出があったときは、その内容を確認し必要に応じて個人情報の追加、変更、訂正または利用の停止を行います。

## 5. 開示受付窓口

個人情報の開示は、個人情報の各管理窓口（教務部、学生課、進路就職センター、入学センター、教育研究支援課、図書・博物館課等の事務窓口）で受け付けます。開示には、時間がかかる場合があります。各窓口でお尋ねください。

個人情報の開示には、手数料がかかります。開示内容によっては、実費を請求する場合があります。

「個人情報保護に関する規程」は、本学のホームページ上に掲載されています。必ずお読みください。

## データベースの利用について

教育研究支援部では、データベースの利用サービスを提供しています。図書館のホームページ「情報検索 (OLIS)」から「データベース検索」を選択し利用してください。下記に、利用できるデータベースとその内容について紹介します。

### ☆図書や雑誌、論文の検索に・・・

#### 国立情報学研究所

**GeNii [ジーニイ]** 学術コンテンツ・ポータル  
の主なデータベース

**CiNii [サイニイ]** (論文情報ナビゲータ)

- ・日本の学術論文を中心とした論文情報を得ることができます。

**Webcat Plus** (NII図書情報ナビゲータ)

- ・図書や雑誌を検索し、所蔵している大学図書館などを知ることができます。
- ・「連想検索機能」により、求めるテーマに関連する図書を効率的に探すことができます。
- ・明治期以前から毎週追加される最新の図書まで、一括して探すことができます。
- ・日本語図書、英語図書は、目次、内容情報を見ることができます。



※一部、学外から利用できないものがあります。

#### 国立国会図書館 NDL-OPAC

雑誌記事索引など、国立国会図書館が提供する各種データベースが検索できます。

※学外からも利用することができます。

#### BOOKPLUS

日外アソシエーツが提供する昭和元年からの図書内容情報データベースです。

#### MAGAZINEPLUS

日外アソシエーツが提供する日本最大規模の雑誌・論文見出しデータベースです。国立国会図書館「雑誌記事索引」(1946～)のほか同索引には未収録の論文・レポートなどのほか、シンポジウムや講演などの発表をもとに国内で刊行された人文・社会系の論文などが検索できます。

### ☆辞書・事典の検索は・・・

#### JapanKnowledge

ネットアドバンスが提供する辞書・事典を中心に構成されている、収録項目件数150万件をこえるデータベースです。

#### ネットで百科 for Library

日立システム&サービスが提供する、平凡社「世界大百科事典」を核としたインターネット百科事典検索サービスです。本文表示から国立情報学研究所が一般公開している図書検索サイト「Webcat Plus」へリンクし関連する図書を直ぐに見つけることができます。

## ☆新聞記事の検索に・・・

### 聞蔵Ⅱビジュアル DNA for Libraries

朝日新聞社が提供するデータベースで、この4月に“Ⅱ”となって、1945年から今日までの朝日新聞紙面記事が利用できるようになりました。

1984年までは、見出し語や分類で検索した結果を紙面イメージで表示することができます。1984年以降は、全文一致型データベースで記事をテキスト表示します。さらに、2005年11月以降の記事は「切り抜きイメージ」も掲載されています。

また、各都道府県が発行する地方版、「AERA」「週刊朝日」の記事も従来通り利用できます。



### 毎日Newsパック

毎日新聞社、ジー・サーチが提供する毎日新聞記事データベースです。各本社、支社が発行する新聞記事、および都道府県の地方版の記事が収録されています。

また、1998年6月からの記事中の写真、図表も収録されています。

### ヨミダス文書館

読売新聞社が提供する読売新聞記事データベースです。本版、地方版に加え、英字新聞「The Daily Yomiuri」の記事が検索できます。

## ☆就職活動の情報収集やパソコン・ITのスキルアップに・・・

### 日経BP記事検索サービス

ビジネス、コンピュータ、パソコン、ネットワーク、電子・機械、サービス、医療など、日経BP社が発行する雑誌約40誌の記事検索サービスです。

就職活動での企業分析や社会、経済動向の把握に有効なほか、パソコンスキルアップ講座でExcelやWordの基本操作からプレゼンのテクニックなど、段階的に学習することができます。



以上のデータベースは、大学が機関契約しているものですので、特に記述がない限り学内でのみ利用することができます。

使用後は、次の利用者のために必ずログアウト(オフ)しましょう。



## 総務課

### 暁天講座の開講

本年度の暁天講座を次のとおり開講いたします。

- 7月24日(月) 兵藤 一夫 本学教授  
「菩薩ということ」  
7月25日(火) 延塚 知道 本学教授  
「無量寿に生きよう」  
7月26日(水) 池田 勇諦 同朋大学名誉教授  
「現世をいのる行者」

- \*いずれも講堂において、午前6時30分から開講します。
- \*終了後、学内食堂において、朝粥を用意しております。

### 安居の開講

真宗大谷派の本年度の安居が、本学において次のとおり開講されます。

期間 7月18日(火)～8月1日(火)  
場所 大谷大学

なお、開講式(7月18日)と満講式(8月1日)は、真宗本廟阿弥陀堂において行われます。

講本・講者

[本講] 『顕浄土真実證文類』

嗣講 池田 勇諦

[次講] 『浄土論註』

擬講 延塚 知道

\*安居(あんご)とは、梵語(ぼんご) varṣaまたはvārṣikaの訳語で「雨期」の意。古来インドでは、夏の雨期になると遊行(ゆぎょう・僧が諸国をめぐって説法、教化すること)が難しく、また、草や虫を踏み殺してしまう恐れがあるところから、精舎と呼ばれる窟院に住して修行した故事による、と言われていています。僧侶が雨期などある一定期間外出しないで一定場所に居住し、学習することをいいます。

## 教務部

### 前期定期試験について

- 本年度の前期定期試験は、7月24日(月)より8月1日(火)までの期間に実施します。
- 試験方法・時間割等詳細は、7月6日(木)に掲示します。
- 教務部提出のレポート受付は次のとおりです。  
受付日時 7月27日(木)・28日(金) 10:00～18:30(時間厳守)  
(18時30分を過ぎたものはいっさい受け付けません。注意してください。)  
受付会場 文学部・大学院 . . . . J103教室  
短期大学部 . . . . J102教室

### 真宗大谷派教師前期修練について

文学部第3学年主対象の前期修練は次のとおり行われます。受講予定者は掲示板で受講班を確認してください。

第1班

8月5日(土)～8月11日(金)

第2班

8月19日(土)～8月25日(金)

第3班

8月30日(水)～9月5日(火)

第4班

9月6日(水)～9月12日(火)

## 前期追試験について

病気等の理由で前期定期試験を受けられなかった場合には、教務部へ出願することにより、次のとおり追試験を実施します。  
(許可理由等の詳細は『履修要項』で確認してください。)

### ①出願期間

当該科目試験日から1週間以内。ただし、7月31日(月)と8月1日(火)の試験については8月4日(金)が出願の締切りになります。

### ②追試験要項および時間割発表

8月18日(金)

### ③追試験日

8月22日(火)・23日(水)

## 集中講義期間について

本年度の集中講義期間は次のとおりです。各科目の日程については時間割表・掲示物で確認のうえ、受講してください。

集中講義期間

9月4日(月)～9月15日(金)

なお、教室については掲示物で確認してください。

## 後期の日程について

9月21日(木)より後期授業が始まります。また、この日に前期成績の「履修単位通知書」を配付しますので、学生証持参の上、講堂棟1階ホワイエにて受領してください。

9月27日(水)～9月29日(金)は登録修正期間です。前期評価の結果、登録の修正が必要な場合はこの期間中に手続きをしてください。登録修正をした人は、10月9日(月)～10月11日(水)に「聴講登録確認票」を配付しますので、必ず教務部にて受領してください。また、『情報提供システム』【聴講登録確認】への反映は、10月6日(金)の予定です。修正の可否、追加募集科目等の詳細は7月中旬に掲示および『情報提供システム』にてお知らせします。

なお、10月9日(月)「体育の日」、11月3日(金)「文化の日」は、通常どおり授業が実施されます。

## 卒業研究の提出について

### ◎卒業研究提出・題目変更締切日について

明年3月、短期大学部卒業見込み学生は、右記の一覧表で卒業研究提出締切日等を確認の上、期日を厳守してください。

なお、題目を変更する場合は、所定の「題目変更届」を教務部窓口で受取り、指導教員の承認印を得た上で、右記の題目変更締切日までに教務部へ提出してください。

### ◎提出場所について

教務部窓口へ提出してください。

なお、締切最終日のみ右記の会場へ提出してください。

### — 提出締切日時について —

種 別	題目変更締切日	論文提出締切日時
卒業研究 (仏教科・文化学科)	10月24日(火)	10月31日(火)午後4時
卒業研究 (幼児教育科)	11月22日(水)	11月30日(木)午後4時

### — 提出最終日の会場について —

種 別	最 終 日	会 場
卒業研究 (仏教科・文化学科)	10月31日(火)	至誠館2階会議室
卒業研究 (幼児教育科)	11月30日(木)	至誠館2階会議室

### (注意事項)

■論文等の提出方法や様式については、『履修要項』・『卒業研究作成の手引』で確認してください。

■ワープロ使用や縦書・横書等の様式については、学科等により制限事項が異なりますので、事前に指導教員と相談してください。

なお、ワープロを使用する場合で、所定の書式以外で提出する場合は、題目変更締切日までに「ワ

ープロ書式所定外作成届」を提出してください。

■提出最終日の締切時間「午後4時」とは、題目確認・ページ数の記入・目次の作成・見返し等をすべて整え製本した状態で提出する最終時間のことです。午後4時の段階で、この要件を満たしていない卒業研究は受理できませんので注意してください。

### 試験時の学生証の携帯について

7月24日(月)より8月1日(火)まで、前期定期試験が実施されます。事前に『履修要項』の受験注意事項を熟読しておいてください。なお、定期試験は学生証を携帯していないと受験できません。

万一、学生証を忘れた場合は、試験開始前に、学生課で仮学生証(発行当日のみ有効)の発行手続きをしてください。発行に際しては、手数料500円が必要です。

### 定期試験不正行為は厳禁!!

定期試験において、不正行為が発見された場合は、その試験期間の受験資格を失い、単位は与えられないなどの処罰を受けることがあります。試験には厳正な態度で臨んでください。

### 休暇中のアルバイトについて

夏期休暇を利用してアルバイトをしようとする場合は、安全で確実なものを選ぶことが大切です。賃金の高さにつられて、危険なアルバイトに手を出さないように注意してください。

アルバイトには、業務上の事故や、労働条件をめぐってのトラブルが発生することがあります。信頼できる安全なアルバイトを選択するように心がけてください。

学生課では、アルバイトについての相談も行っています。困った事があった場合には学生課に相談してください。

### 海外渡航についての注意

海外へ渡航する場合には、「学生渡航届」の提出が必要です。指導教員の下承を得たうえで必ず学生課へ提出してください。

近年、海外では地震・台風等の自然災害や戦争・紛争等、不測の事態に巻き込まれる危険が増大しています。渡航にあたっては、以下のホームページにて、渡航先の治安状況、衛生状態等を調査し、情報をこまめにチェックした上で

慎重に計画を立ててください。また、利用する旅行会社・航空会社について信頼できる会社であるか、緊急連絡体制は万全であるか等を確認し、自分自身を守るため海外旅行傷害保険に必ず加入してください。

厚生労働省検疫所ホームページ  
(海外渡航者のための感染症情報)  
<http://www.forth.go.jp/>

外務省海外安全ホームページ  
<http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>

帰国後、体調に変化がある場合は、保健所に相談後、大学へ連絡してください。  
本学連絡先  
075-411-8120 (保健室)

## 2006年度 後期学生納付金の納入について

後期学生納付金の納入期限は10月2日(月)<銀行受付日付有効・納入期日厳守>です。

納入期限までに納入のない場合は、学則により除籍となりますので注意してください。振込依頼書は、保証人宛に8月31日に大学より発送します。

9月7日頃になっても振込依頼書が届かない場合、紛失、破損した場合には再発行いたしますので、財務課まで申し出てください。

事情により期限内納入が困難と予測される場合には、学生課にて学費延納の手続きを10月2日(月)までに行ってください。学費延納手

続きには、「学費延納許可願(所定用紙)」および学費負担者の所得証明書(納税証明書・源泉徴収票等)が必要です。

2007年度前期学生納付金の納入期限は4月20日(金)です。前期学生納付金の振込依頼書については、3月30日に大学より発送します。

## 2006年度 後期学生納付金一覧

### 文学部

(単位 円)

		授業料	施設費	大谷学生会費	学生会費	教育後援会費	同窓会入会金	同窓会終身会費	合計額
第1～3学年	真宗、仏教、哲、社会、史、文、国際文化学科	397,500	100,000	1,000	2,500	15,000			516,000
	人文情報学科	397,500	175,000	1,000	2,500	15,000			591,000
第4学年	本年度進級学生	397,500	100,000	1,000	2,500	15,000	5,000	30,000	551,000
	// 人文情報学科	397,500	175,000	1,000	2,500	15,000	5,000	30,000	626,000
	同窓会入会金・終身会費納入済学生	397,500	100,000	1,000	2,500	15,000			516,000
	// 人文情報学科	397,500	175,000	1,000	2,500	15,000			591,000

社会学科臨床心理学分野第2学年の学生は授業実習費20,000円が別途必要です。

### 短期大学部

(単位 円)

		授業料	施設費	大谷学生会費	学生会費	教育後援会費	同窓会入会金	同窓会終身会費	合計額
第1学年	仏教、文化学科	397,500	100,000	1,000	2,500	15,000			516,000
	幼児教育科・幼児教育保育科	397,500	110,000	1,000	2,500	15,000			526,000
第2学年 仏教、文化学科	本年度進級学生	397,500	100,000	1,000	2,500	15,000	5,000	30,000	551,000
	同窓会入会金・終身会費納入済学生	397,500	100,000	1,000	2,500	15,000			516,000
第2学年 幼児教育科	本年度進級学生	397,500	110,000	1,000	2,500	15,000	5,000	30,000	561,000
	同窓会入会金・終身会費納入済学生	397,500	110,000	1,000	2,500	15,000			526,000

### 大学院

(単位 円)

		授業料	施設費	大谷学生会費	学生会費	教育後援会費	同窓会入会金	同窓会終身会費	合計額
修士・博士 第1学年 (2006年度入学生)		240,000	100,000	1,000		15,000			356,000
修士 第1学年・博士 第1・2学年 (2005年度以前入学生)		240,000	60,000	1,000		15,000			316,000
修士第2学年・ 博士第3学年	本年度進級学生	240,000	60,000	1,000		15,000	5,000	30,000	351,000
	同窓会入会金・終身会費納入済学生	240,000	60,000	1,000		15,000			316,000

同窓会入会金・終身会費については、本学短期大学部・文学部を卒業、修士課程を修了時など過去に納入されていれば不要です。



## 進路就職センター

進路就職センターは、進学・就職全般についての相談窓口です。学年を問わずに気軽にご相談ください。また、進路就職センターでは、今後次のようなガイダンス・企画・講習等を予定しています。詳細は、後日、掲示物・「学生向け情報提供システム」等で確認してください。

### ■短大 進路・就職ガイダンス（進路・就職活動入門編）

（短期大学部第1学年対象）  
日時：2006年7月12日(水) 17:50～  
会場：2301教室

### ■進路・就職ガイダンス（進路・就職活動基礎編 ～自己分析研究等～）

（文学部第3学年・短期大学部第1学年・修士課程第1学年・博士後期課程第2学年対象）

日 時		会 場	指定学科
7月19日(水)	12:50～14:20	2301教室	真・社・文
	16:10～17:40		仏・哲・人文
7月20日(木)	12:50～14:20	1307教室	史・国際・修・博
	16:10～17:40		短仏・短文化・短幼

※指定された日に出席できない場合は、他の日時に出席してください（手続不要）。

### ■適性検査フォローアップガイダンス

（文学部第2学年対象）

日 時		会 場	指定学科
7月19日(水)	14:30～16:00	2301教室	真・史・文・国際
7月20日(木)	14:30～16:00	1307教室	仏・哲・社・人文

※指定された日に出席できない場合は、もう一方の日に出席してください（手続不要）。

### ■筆記試験対策講習〈SPI・時事・論作文〉（定員有・申込制）

（文学部第3学年・短期大学部第1学年・修士課程第1学年・博士後期課程第2学年対象）  
日時：2006年9月11日(月)～9月15日(金) 12:50～  
会場：1214教室  
申込期間：2006年7月13日(木)～8月1日(火)  
受講料：1,300円

### ■就職ガイダンス（業界・職種・企業研究編）

（文学部第3学年・修士課程第1学年・博士後期課程第2学年対象）  
日時：2006年9月27日(水) 17:50～  
会場：講堂

### ■短大 就職ガイダンス（業界・職種・企業研究編）

（短期大学部第1学年対象）  
日時：2006年9月28日(木) 17:50～  
会場：後日発表

### ■エントリー対策模試（無料・申込不要）

（文学部第3学年・短期大学部第1学年・修士課程第1学年・博士後期課程第2学年対象）  
日程：2006年10月5日(木)～10月6日(金)  
時間・会場：後日発表

## 第1学年からのサービス紹介 ～キャリア形成を考える～

### ～「働くこと」について学ぼう～

#### ◎キャリア支援のためのリレー講義

前期に続き、一般企業のみならず、さまざまな分野で活躍されている方を講師に迎え、会社の仕組み、働くことの喜び等について講演していただきます。

卒業後に就職を希望する人、就職について漠然と考えている人…この講義に出席し、自分の将来にどのように結びつけるか考えてください。

\*受講学年・対象は問いません。

\*「キャリア支援のためのリレー講義」は授業として開講していませんので、ご留意ください。



#### キャリア支援のためのリレー講義

●テーマ：「働く・仕事・生きる ～職業と自分～」

●時間：毎週金曜 第5時限目（16:10～17:40）

日程	内容・テーマ・講師<予定>
9/22(金)	担当教員（コーディネーター）よりガイダンス
9/29(金)	「和菓子の魅力 ～販売の魅力も語ります～」 （株）鶴屋吉信（和菓子製造販売） 本学OB・OG予定
10/ 6(金)	「銀行ってどんなシゴトをするの？」 （株）京都銀行 本学OG予定
10/20(金)	「ケーキを売る！販売の魅力」 （株）バイカル（洋菓子製造販売） 本学OG予定
10/27(金)	「ホテルの仕事と魅力」 （株）京都ホテル 総務部次長 石垣一也さん
11/ 3(金)	「アジアとの貿易 ～仕事の架け橋となる～」 （株）アトラス（バイク・バイク用品輸出入卸販売） 取締役副社長 郭 瑞琴さん（元本学留学研究生）
11/17(金)	中間講義 グループディスカッション
11/24(金)	「防災支援に携わる ～NPOの活動のやりがい～」 特定非営利活動法人 レスキューストックヤード 栗田暢之さん（本学OB）
12/ 1(金)	「添乗員の仕事 ～ハブニングと隣り合わせ～」 （株）モントラベル（旅行） 四ツ井郁子さん（本学OG）
12/ 8(金)	「京菓子に生きる ～伝統を守る～」 （株）末富（和菓子製造販売） 代表取締役 山口富蔵さん
12/15(金)	「OA製品のシステム販売と技術サービス ～お客様の満足をめざして～」 滋賀リコー（株） 中西孝次さん（本学OB）
12/22(金)	「きもの世界 ～老舗で働く～」 （株）糸り善（呉服販売） 荒木さとみさん（本学OG）
1/12(金)	「物流業界での仕事 ～モノの流れ～」 （株）丸和運輸機関（運輸） 本田隆志さん（本学OB）
1/19(金)	最終講義:プレゼンテーションと総括

\*受講料は無料。

\*希望者は受講申込書を初回講義で担当教員に提出してください。

受講申込書は初回講義時に配付します。

### ～資格取得をめざそう～

#### ◎秘書技能検定対応 ビジネスマナー講習（2級）

社会人となってから必要とされるビジネスマナーを、基本から応用まで幅広く学びます。

\*次回の秘書技能検定試験は、11月12日(日)に実施されます（要別途申込）。

#### 秘書技能検定対応 ビジネスマナー講習（2級） 第2回

日程	時間	定員	受講料	テキスト代	受付期間
9月 25(月)、29(金)	17:50～20:00	70	6,000	2,280 (学内書店にて購入)	7月13日(木) ～7月31日(月)
10月 16(月)、19(木)、23(月)、26(木)、30(月)					
11月 2(木)、6(月)、9(木)					

#### ◎TOEICレベルアップ講習（600点コース）

企業が注目する英語能力テストのTOEIC、今回は600点の取得を目標とした対策講習を開講します。

<受講レベル>

○英検2級程度

○海外旅行で通常の用事をすませることができる

○なじみ深いトピックであれば、ニュース番組の大意が理解できる

#### TOEICレベルアップ講習（600点コース）

日程	時間	定員	受講料	テキスト代	受付期間
9月 25(月)、30(土)	18:00～20:00 土曜日	20	15,000	3,000 (学内書店にて購入)	7月13日(木) ～7月31日(月)
10月 16(月)、23(月)、28(土)、30(月)					
11月 6(月)、27(月)					
12月 4(月)、11(月)、18(月)	10:00～15:00				

◎マイクロソフト オフィス スペシャリスト対策講習  
(スペシャリストレベル・エキスパートレベル)

仕事をする上で最も使用されているWord(ワープロソフト)・Excel(表計算ソフト)の使用方法をマスターします。

- \* スペシャリストレベルは初級レベル、エキスパートレベルは上級レベルの内容です。
- \* マイクロソフト オフィス スペシャリスト検定試験も受験できます(要別途申込)。

マイクロソフト オフィス スペシャリスト対策講習

●スペシャリストレベル(初級) 第3回

日程	時間	定員	受講料	テキスト代	受付期間
9月 26日	16:10~19:20	30	5,000	3,780 (学内書店にて購入)	7月13日(休) ~7月31日(月)
10月 3日、10日、17日、24日					
11月 7日、14日					
12月 5日、12日、19日					
1月 9日、16日					

●スペシャリストレベル(初級) 第4回

日程	時間	定員	受講料	テキスト代	受付期間
10月 5日、12日、19日、26日	16:10~19:20	30	5,000	3,780 (学内書店にて購入)	9月21日(休) ~9月28日(休)
11月 2日、9日、16日					
12月 7日、14日、21日					
1月 11日、18日					

●エキスパートレベル(上級) 第1回

日程	時間	定員	受講料	テキスト代	受付期間
8月 21日、22日、23日、24日、25日、28日、29日、30日、31日	10:00~16:00 (但し、8/25-9/1は 10:00~15:00)	30	8,000	5,670 (学内書店にて購入)	7月13日(休) ~7月31日(月)
9月 1日					

~難関試験に早期から備えよう~

◎公務員受験特別講習 基礎講座

今回は、国家Ⅲ種・地方初級レベルから中級レベルに向けての一般知識(政治・経済・社会)・一般知能(数的推理・判断推理・資料解釈・空間把握)対策講習です。

- \* 受講学年・対象は問いません。

公務員受験特別講習 基礎講座

日程	時間	定員	受講料	テキスト代	受付期間
10月 10日、12日、17日、19日、24日、26日	17:50~19:20	50	8,000	2,600 (当日教室にて販売)	9月21日(休) ~9月28日(休)
11月 7日、14日、16日					
12月 5日、7日、12日、14日、19日、21日					

※日程、時間、受講料等については予定です。詳細は、掲示物・「学生向け情報提供システム」等で確認してください。

## 教職支援センター

### ◇文学部第4学年のみなさんへ

#### ラストスパート！ 教員採用試験の備えは？

多くの方が教育実習を終え、現在は採用試験に備えて連日がんばっておられることでしょう。近畿圏は7月23日を中心に日程が設定されていますが、他県を受験する方、複数受験者も多く、準備することがたくさんあると思います。直前の準備としては、自分の不安な部分の再復習をすることです。教職教養科目、一般教養科目、専門科目、面接対策、そして論作文対策といろいろありますが、ポイントを絞って学習することを勧めます。一般教養科目は、範囲が広く的がしぼれないので再復習することは厳しいと思われるので、他の科目を補強することもひとつの案です。

#### 私立学校教員採用試験受験希望者へ

公立学校の教員採用試験が終了した後、私立学校の教員募集が最盛期を迎えます。ただ、本年度も1校ごとの採用者数は1～2名でたいへん厳しい状況です。募集案内を確認して応募用紙を取り寄せ、応募締切に遅れないよう留意してください。

#### 面接対策はしていますか？

面接対策は、過去の質問内容を参考にどう答えるか、考えを具体的にまとめておくことが大切です。なお、教職支援センターにおいて、面接練習を行います。日時等につきましては、掲示板でお知らせしますので、申し出てください。

### ◇文学部第1～第3学年のみなさんへ

上記は、教員志望の先輩たちが、今直面している難関を突破するために取り組んでいる内容です。教員採用枠が大幅に拡がりつつある現状は、教員になる絶好のチャンス到来と言えます。困難を乗り越えてこそ大きな喜びがあります。「他山の石」と考え、希望実現に自己を鍛え、教師になるための資質向上と受験準備に今から取りかかりましょう。



教職支援センターでの授業練習の様子



## 教育研究支援課

### 語学学習支援室—GLOBAL SQUARE—開室

留学したい、外国語会話を身につけたい。外国人留学生と交流したい…。大谷大学では多くの学生達が、短期語学研修やゼミ旅行など、在学中に海外へ出かけています。2006年6月1日、そうした学生の外国語学習や留学を応援するために語学学習支援室—GLOBAL SQUARE—を開室しました。

語学学習支援室—GLOBAL SQUARE—では、専門の教員による少人数語学セミナーや、留学生とのNative Speaking Session、留学生のための日本語講座などの語学学習サポート、留学や外国語検定などの情報提供や相談、そのほかにもコンピュータを使った語学学習システム (CALL) や、外国語映画を見ながらのヒアリング学習などのサービスを受けられます。

語学学習支援室—GLOBAL SQUARE—は、学生の様々なニーズに応えるためのサポートを提供していきます。

1. 開室時間：月曜日～木曜日 10:00～17:00  
金曜日～日曜日 閉 室

2. 場 所：響流館3F

#### 3. 支援プログラム

- ①留学説明
  - ②各種資格検定情報の提供
  - ③語学なんでも相談
  - ④留学生とのNative Speaking Session
- また以下のサービスについても準備中です。後期から実施の予定です。
- ①少人数勉強会
  - ②留学生向け日本語講座
  - ③留学生の交流サロン
  - ④留学生とのNative Speaking Session



語学学習支援室

語学学習や留学に少しでも興味のある方は、気軽に立ち寄ってみてください。  
皆様の来室をお待ちしています。

## 図 書 館

### 夏期休暇中の図書の館外貸出について

- 通常の貸出手続きによって借り出している図書は、すべて返却した後、夏期休暇中館外貸出の手続きを取ってください。
- 手続きには**利用者カード(学生証・職員証および利用証)**を必ず携帯してください。

#### ■貸出冊数(通常貸出冊数と同じ)

科目等履修生・聴講生	5冊
文学部・短期大学部学生	10冊
大 学 院 学 生	
非常勤講師・研修員	
元教育職員・事務職員	20冊
教育職員・事務職員	

#### ■手続期間

7月21日(金)～

#### ■返却日

9月22日(金)まで

### 夏期休暇中の図書館開館日時について

夏期休暇中(8月2日(水)～9月20日(水))は、短縮開館となります。但し、土・日・祝日、大学事務休止日(8月10日～17日)は休館します。

9月21日(木)より平常通り開館します。

\*詳細、変更(臨時休館)は掲示・ホームページにてお知らせします。

## 博物館夏季企画展のご案内

博物館では、2006年度夏季企画展「仏教の歴史とアジアの文化 V・石窟の仏」を開催しています。石窟は都市を離れた絶壁の石崖をうがって造られた洞窟寺院です。

そこには釈迦の生涯を描いた仏伝や極楽世界に舞う天女、菩薩や幻の動物の姿があらわされています。今回はインドのアジャンタをはじめ、中国三大石窟の敦煌、雲

岡、龍門石窟ならびに天龍山石窟に描かれ、彫刻された仏の世界を本館所蔵の模写、拓本を通して紹介しています。会期は8月6日(日)までです。ぜひご来館ください。

## 入学センター

---

### オープンキャンパス ボランティア学生スタッフ募集

オープンキャンパスは、主に高校生を対象に、本学のことをよく知ってもらうために実施している大学見学会です。このオープンキャンパスでは、例年在学生のボランティアの方にご協力いただき、配付資料の袋詰め、会場設営、当日の案内誘導、高校生とのフリートークなどを実施していただいています。そこで本年度もご協力い

ただけるボランティア学生スタッフを募集いたします。内容の詳細については、後日お知らせいたしますので、ボランティア学生スタッフとしてご参加いただける方(1日だけ、半日だけの参加でも結構です。)は、入学センター(博綜館1F)までご連絡ください。

#### 問い合わせ先

入学センター (博綜館1階)  
電話075-411-8114

#### オープンキャンパス開催日

8月4日(金) 10:00~16:00  
8月5日(土) 10:00~17:00  
8月6日(日) 10:00~17:00  
9月24日(日) 10:00~16:00

1日だけ、半日だけの参加でも結構です。  
当日は、スタッフTシャツと昼食をご用意します。

# 「セクシュアル・ハラスメント防止のためのガイドライン」と 「人権問題相談窓口」について

2001年度に「大谷大学人権センター」が設置され、部落差別の問題や民族差別、障害者差別、性差別など、あらゆる人権侵害の問題に関する教育、研究、啓発を行っています。

また、セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）についても、これは「人権侵害」であるという認識にたつて、学習会やリーフレットの配布による啓発などを行っておりますが、それが性差別であるとの認識がまだ充分には定着していない現状があります。セクシュアル・ハラスメントは、先輩・後輩、教職員・学生など、力関係を背景にして行われることが少なくありません。それゆえ、加害者の認識の不充分さは無論のことですが、被害を受けた側も、自分に非があると思ひ込んだり、泣き寝入りすることが多くあります。

本学では、誰もが安心して学び得る大学、気持ちよく仕事につける大学であることを願って、「セクシュアル・ハラスメント防止のためのガイドライン」を策定しておりますので、よくお読みいただき認識を深めるとともに、万一にもセクシュアル・ハラスメントの被害にあった場合は、「人権問題相談窓口」をご利用ください。

「人権問題相談窓口」は、セクシュアル・ハラスメントの問題に限らず、どのような人権侵害についても、秘密厳守の上で相談に応じておりますので、気軽にご利用ください。なお、「人権問題相談窓口」と「相談員」については、「学生手帳」(76ページ)に掲載しています。

(人権センター)

2001年4月1日

## 大谷大学セクシュアル・ハラスメント防止のためのガイドライン

大谷大学人権委員会

### 1. 目的

このガイドラインは、大谷大学（大谷大学短期大学部及び大谷大学大学院を含む。以下、「本学」という。）の構成員であるすべての学生（科目等履修生・聴講生・外国人留学研究生・研修員・公開講座の受講生等、本学で教育を受けるすべての者を含む。）及びすべての職員（契約職員・兼任職員・アルバイト職員等、本学で就労するあらゆる形態の者を含む。）が相互に人権を尊重し、修学、就労、教育及び研究の場としてふさわしい良好な環境を維持するため、セクシュアル・ハラスメントの防止とその対応策について必要な事項を定めることを目的とする。

### 2. 基本方針

セクシュアル・ハラスメントは不当な性差別であり、個人の尊厳を損ない人権を侵害する行為である。本学は、本学の建学の精神及び日本国憲法、教育基本法、男女雇用機会均等法、女性差別撤廃条約等の精神に則り、セクシュアル・ハラスメントの防止に努めるとともに、セクシュアル・ハラスメントが発生した場合に適正な対応と諸施策を講じる責務を負う。

すべての本学構成員は、このガイドラインの目的を理解し、セクシュアル・ハラスメントの防止とその解決に努めなければならない。

このガイドラインは、本学に関係するすべての者を対象とする。

### 3. セクシュアル・ハラスメントの定義

セクシュアル・ハラスメントとは、修学、就労、教育及び研究上の関係において、相手の意に反する性的な言動によって、修学、就労、教育及び研究上の不利益や利益を与え、又は修学、就労、教育及び研究上の環境を悪化させることをいう。

性的な言動とは、性的な関心や欲求に基づく言動をいい、性的な文書や図画の掲示や、性別により固定的な役割を分担すべきとする意識に基づく言動も含む。

不利益や利益とは、性的な欲求への服従又は拒否を理由に、進学、進級、成績評価及び教育・研究上の指導等を受けられる際の取り扱いにおける不利益や利益、また、昇任、配置換え等の任用上の取り扱いや、昇格、昇給、諸手当等の給与上の取り扱いに関する不利益や利益、また、誹謗中傷を受けることその他事実上の不利益や利益をいう。

環境の悪化とは、セクシュアル・ハラスメントによって、修学、就労、教育及び研究に専念し難い程度に環境が不快なものになることをいう。

セクシュアル・ハラスメントの存在の有無の判断は、行為者本人の意図に関わらず、その行為が相手の意に反したものであるかどうかによる。

#### 4. セクシュアル・ハラスメントに対する心がまえ

(1) 教員と学生の関係において、教員は成績評価や単位認定等に関わる重要事項についての権限を有している。したがって、そのことがセクシュアル・ハラスメントの基盤又は背景となりうることを十分に認識すべきである。

また、職員を指揮・監督する地位にある者と指揮・監督される地位にある者との関係においても、役職の上下関係そのものがセクシュアル・ハラスメントの基盤又は背景となりうることを十分に認識すべきである。

(2) セクシュアル・ハラスメントを起こさないためには、お互いの人格を尊重し、お互いが大切なパートナーであるという意識をもつことである。

したがって、相手を性的な関心の対象としてのみ見る意識をなくすこと、また、異性を劣った性として見る意識をなくすことが大切である。そして、相手を不快にさせる性的な言動や、性的な誘いかけと受け取られうる言動、性的に好意的な態度を要求していると受け取られうる言動等を避けるように心懸けるべきである。

また、セクシュアル・ハラスメントは異性間のみならず、同性間においても生じることに留意すべきである。

(3) セクシュアル・ハラスメントの被害を受けた場合は、相手に対して明確に拒否の意思表示をすることが望まれる。

明確な意思表示ができない場合は、その日時、場所、状況等について記録（メモ）を取り、信頼できる人に話しておく。また、自らがどのように対応したかも記録（メモ）に取っておく。できれば相談窓口で相談員に相談する。

セクシュアル・ハラスメントの場面を見聞きした場合や、被害者から相談を受けた場合は、できるだけ被害者の力になり、相談窓口に行くように勧める。セクシュアル・ハラスメントの被害にあったと感じた人は、自分にも落ち度があったとか、その場で意思表示できなかったなどと自分を責める必要はない。

(4) 性に関する言動に対する受け止め方には、個人や男女間で差がある。したがって、セクシュアル・ハラスメントであるか否かについては、セクシュアル・ハラスメントを受けた者の判断が重要である。

したがって、親しさを表すつもりと言動が相手を不快にさせる場合のあること、この程度のことは相手も許容するだろうと勝手に憶測しないこと、相手と良好な人間関係ができていないと勝手に思い込まないこと等に注意しなければならない。

また、セクシュアル・ハラスメントであるか否かについて、セクシュアル・ハラスメントを受けた者からいつも意思表示があるとは限らないことを十分に認識すべきである。状況や立場によって拒否の意思表示ができないことも少なくなく、それを同意や合意と勘違いしてはならない。

(5) 本学構成員はセクシュアル・ハラスメントが発生しないように、修学、就労、教育及び研究上の良好な環境を維持するために、日頃から注意する必要がある。

また、学外や職務時間外におけるセクシュアル・ハラスメントにも注意しなければならない。

さらに、本学構成員間のセクシュアル・ハラスメントに注意するだけでは不十分であり、関係する学内外者との関係にも注意する必要がある。

#### 5. セクシュアル・ハラスメントになりうる言動の例

(1) 教室・研究室・職場の内外で起きやすいもの

##### A. 性的な内容の発言等

##### a. 性的な関心、欲求に基づくもの

- ・スリーサイズを聞く等、身体的特徴を話題にすること
- ・卑猥な冗談を交わすこと
- ・体調が悪そうな女性に「今日は生理日か」、「もう更年期か」等と言うこと
- ・「彼とはどんな関係か」等と、性的経験や性生活について質問すること
- ・「結婚しているのか」、「離婚したのか」等としつこく聞くこと
- ・性的なうわさを流したり、性的なからかいの対象とすること
- ・授業内容と関係のない性的な話題を授業中に持ち出すこと



- b. 性別により差別しようとする意識に基づくもの
  - ・「男のくせに根性がない」、「女には仕事を任せられない」、「女性は職場の花でありさえすればいい」、「女は学問などしなくてもよい」等と発言すること
  - ・成人に対して、「男の子」、「女の子」、「僕、坊や、お嬢さん」、「おじさん、おばさん」等と人格を認めないような呼び方をする事

#### B. 性的な行動等

- a. 性的な関心、欲求に基づくもの
  - ・ヌードポスター等を研究室や職場に貼ること
  - ・雑誌等の卑猥な写真・記事等をわざと見せたり、読んだりすること
  - ・職場のパソコンのディスプレイに卑猥な画像を表示すること
  - ・身体を執拗に眺め回すこと
  - ・食事やデートにしつこく誘うこと
  - ・性的な内容の電話をかけたり、性的な内容の手紙、Eメールを送りつけること
  - ・身体に不必要に接触すること
  - ・不必要な個人指導を行うこと
  - ・浴室やトイレ、更衣室等をのぞき見すること
- b. 性別により差別しようとする意識等に基づくもの
  - ・女性であるというだけでお茶くみ、掃除、私用等を強要すること
  - ・女性であるというだけの理由で、仕事や研究上の実績等を不当に高く又は低く評価すること
  - ・男性であるというだけの理由で、仕事や研究上の実績等を不当に高く又は低く評価すること

#### (2) 主に教室・研究室・職場の外において起きやすいもの

- a. 性的な関心、欲求に基づくもの
  - ・性的な関係を強要すること
  - ・ゼミやクラス、クラブ、サークル、職場等の旅行の宴会の際に浴衣に着替えることを強要すること
  - ・出張への同行を強要したり、出張先で不必要に自室に呼ぶこと
  - ・自宅までの送迎を強要すること
  - ・住居等まで付け回すこと
- b. 性別により差別しようとする意識等に基づくもの
  - ・カラオケでのデュエットを強要すること
  - ・酒席で、指導教員、上司等のそばに座席を指定したり、お酌やチークダンス等を強要すること

### 6. セクシュアル・ハラスメント防止のための施策

- (1) 本学は、セクシュアル・ハラスメントが起きやすい環境や慣習がある場合、それを改善するとともに、セクシュアル・ハラスメント防止のための啓発活動を行う。
- (2) 本学は、すべての本学構成員を対象としたセクシュアル・ハラスメント防止に関する研修又は学習活動を行う。
- (3) 本学は、本学における人権教育・研究に関する大綱を定め人権問題（セクシュアル・ハラスメントなどの性差別問題をはじめ、部落差別問題、民族差別問題、障害者差別問題等）全般に関する事項を審議する人権委員会を置く。
- (4) 本学は、本学の人権教育・研究・啓発を推進すること及び教育・研究の場にふさわしい環境づくりを推進することを目的とする人権センターを置く。
- (5) 本学は、人権問題全般にわたる教育・研究・啓発に関する具体的事項を企画立案し、これを推進することを目的とする人権教育推進委員会を置く。
- (6) 本学は、人権センター内に人権問題相談窓口を設置し、相談員を置く。相談窓口では、セクシュアル・ハラスメントの相談をはじめ、その他の人権問題全般に関する相談に対応する。
- (7) 本学は、セクシュアル・ハラスメントをはじめ、その他の人権侵害等に関する問題が生じた場合、人権問題調査委員会を設置する。

## 2006年度 同窓会支部巡回講演会開催一覧

支部名	開催日	講師
函 館	7月10日(月)	木村 宣彰 学 長
小 樽	7月25日(火)	佐々木令信 教 授
札幌・岩見沢・夕張	7月9日(日)	木村 宣彰 学 長
砂 川	7月3日(月)	藤島建樹名誉教授・同窓会長
北 の 国	7月8日(土)	木村 宣彰 学 長
室 蘭	7月26日(水)	佐々木令信 教 授
深 川	7月27日(木)	水島 見一 助教授
旭 川	7月26日(水)	水島 見一 助教授
十 勝	7月26日(水)	鍵主 良敬 名誉教授
網 走	7月27日(木)	藤嶽 明信 教 授
紋 別	7月28日(金)	藤嶽 明信 教 授
名 寄	7月25日(火)	水島 見一 助教授
釧 根	7月25日(火)	鍵主 良敬 名誉教授
青 森	9月4日(月)	藤島建樹名誉教授・同窓会長
岩 手	9月3日(日)	藤島建樹名誉教授・同窓会長
宮 城	8月31日(木)	沙加戸 弘 教 授
秋 田	8月30日(水)	沙加戸 弘 教 授
山 形	9月1日(金)	藤島建樹名誉教授・同窓会長
福 島	9月18日(月)	小野 蓮明 教 授
茨 城	9月4日(月)	一楽 真 助教授
栃 木	8月4日(金)	木越 康 助教授
群 馬	9月6日(水)	若槻俊秀教授・同窓会理事長
埼 玉	9月2日(土)	一楽 真 助教授
千 葉	9月3日(日)	一楽 真 助教授
東 京	8月7日(月)	草野 顕之 教 授
神 奈 川	8月5日(土)	木越 康 助教授
山 梨	8月6日(日)	草野 顕之 教 授
信濃学友会	9月8日(金)	草野 顕之 教 授
静 岡	8月18日(金)	兵藤 一夫 教 授
三 為 会	8月24日(木)	一楽 真 助教授
尾張学友会	9月8日(金)	加来 雄之 助教授
三 重	9月7日(木)	加来 雄之 助教授
大 垣	9月9日(土)	織田 顕祐 助教授
岐 阜	9月9日(土)	加来 雄之 助教授
郡 上	8月19日(土)	水島 見一 助教授
飛 騨	8月25日(金)	一楽 真 助教授

支部名	開催日	講師
三 条	9月7日(木)	若槻俊秀教授・同窓会理事長
上 越	9月9日(土)	草野 顕之 教 授
富 山	8月22日(火)	延塚 知道 教 授
高 岡	8月23日(水)	延塚 知道 教 授
金 沢	8月24日(木)	水島 見一 助教授
能 登	8月23日(水)	水島 見一 助教授
小 松	8月18日(金)	R. F. ローズ 教 授
大 聖 寺	8月19日(土)	R. F. ローズ 教 授
長 浜	8月6日(日)	R. F. ローズ 教 授
湖 東	8月20日(日)	水島 見一 助教授
湖 南	8月27日(日)	沙加戸 弘 教 授
湖 西	7月30日(日)	水島 見一 助教授
丹 但	8月25日(金)	藤島建樹名誉教授・同窓会長
鳥 取	9月10日(日)	R. F. ローズ 教 授
鳥 根	7月16日(日)	R. F. ローズ 教 授
大阪4支部合同	9月8日(金)	兵藤 一夫 教 授
和 歌 山	8月27日(日)	支部総会のみ
奈 良	8月26日(土)	R. F. ローズ 教 授
神戸・阪神	8月26日(土)	水島 見一 助教授
播 磨	9月9日(土)	兵藤 一夫 教 授
岡 山	9月2日(土)	小野 蓮明 教 授
福 山	9月5日(火)	兵藤 一夫 教 授
広 島	9月6日(水)	一楽 真 助教授
山 口	9月3日(日)	藤本 芳則 教 授
四 国	9月1日(金)	小野 蓮明 教 授
福 岡	8月28日(月)	木村 宣彰 学 長
久 留 米	8月29日(火)	大内 文雄 教 授
佐 賀	8月31日(木)	一楽 真 助教授
大 分	8月30日(水)	一楽 真 助教授
北 九 州	9月2日(土)	草野 顕之 教 授
長 崎	9月1日(金)	草野 顕之 教 授
熊 本	8月30日(水)	草野 顕之 教 授
宮 崎	8月26日(土)	木村 宣彰 学 長
鹿 児 島	8月25日(金)	木村 宣彰 学 長

# 2006年度 課外活動春季大会結果

## 【団体成績】

クラブ名	日程	対戦校	結果	会場		
卓球部 (男子) 関西学生卓球連盟春季リーグ戦 Ⅳ部Aリーグ1位	5月4日(木)	近畿福祉大学	○3-1	尼崎市記念公園総合体育館		
	5月4日(木)	京都学園大学	○3-0			
	5月5日(金)	京都工芸繊維大学	○3-0			
	5月5日(金)	大阪電気通信大学	○3-1			
	5月13日(土)	兵庫県立大学	○3-1			
	5月14日(日)	大阪市立大学	●2-3			
卓球部 (女子) 関西学生卓球連盟春季リーグ戦 Ⅲ部Aリーグ2位	5月4日(木)	京都府立大学	○3-0	尼崎市記念公園総合体育館		
	5月4日(木)	大阪市立大学	○3-2			
	5月5日(金)	京都女子大学	○3-1			
	5月5日(金)	天理大学	○3-0			
	5月13日(土)	華頂短期大学	●0-3			
	5月14日(日)	京都教育大学	●2-3			
柔道部 (男子) 京都学生柔道連盟京都学生柔道大会 Ⅱ部5位	5月3日(水)	京都教育大学	●2-3	京都産業大学第2体育館		
	5月3日(水)	京都教育大学	●2-3	京都産業大学第2体育館		
硬式野球部 京滋大学野球連盟春季リーグ戦 Ⅰ部3位	4月1日(土)	びわこ成蹊スポーツ大学	○5-0	太陽が丘球場 佛教大学園部グラウンド 太阳光丘球場 草津グリーンスタジアム 西京極球場 佛教大学園部グラウンド 西京極球場 太阳光丘球場 奈良産業大学グラウンド 大阪経済大学グラウンド 大谷大学湖西キャンパス 大阪経済大学グラウンド 太阳光丘グラウンド 甲南大学グラウンド 奈良産業大学グラウンド 関西外国語大学グラウンド 京都大学グラウンド 福岡市民体育館		
	4月2日(日)	〃	△7-7			
	4月3日(月)	〃	●4-8			
	4月12日(水)	〃	●4-7			
	4月15日(土)	京都学園大学	●0-10			
	4月17日(月)	〃	○4-1			
	4月18日(火)	〃	●4-8			
	4月22日(土)	滋賀大学	○7-3			
	4月23日(日)	〃	●1-6			
	4月24日(月)	〃	○8-1			
	5月6日(土)	佛教大学	●2-8			
	5月8日(月)	〃	●1-11			
	5月17日(水)	花園大学	△3-3			
	5月18日(木)	〃	○4-1			
	5月19日(金)	〃	○4-3			
	サッカー部 関西学生サッカー連盟春季リーグ Ⅱ部Bブロック10位	4月8日(土)	大阪産業大学		●1-4	奈良産業大学グラウンド 大阪経済大学グラウンド 大谷大学湖西キャンパス 大阪経済大学グラウンド 太阳光丘グラウンド 甲南大学グラウンド 奈良産業大学グラウンド 関西外国語大学グラウンド 京都大学グラウンド 福岡市民体育館
		4月9日(日)	天理大学		●1-3	
4月15日(土)		甲南大学	●2-9			
4月16日(日)		関西外国語大学	●1-5			
4月22日(土)		大阪経済大学	●1-4			
4月23日(日)		兵庫教育大学	●2-3			
4月30日(日)		奈良産業大学	●0-3			
5月3日(水)		大阪市立大学	●2-3			
5月7日(日)		神戸大学	△1-1			
5月27日(土)		佐賀大学	●0-6			
剣道部 (男子) 西日本学生剣道大会 1回戦敗退	5月3日(水)	京都学園大学	○99-81	大谷大学		
	5月5日(金)	佛教大学	●55-83			
バスケットボール部 (男子) 京都学生バスケットボール選手権大会 予選ブロック敗退	5月3日(水)	京都学園大学	○99-81	大谷大学		
	5月5日(金)	佛教大学	●55-83			
全関西男子学生バスケットボール選手権大会 Ⅲ部Bブロック 8位	4月23日(日)	姫路獨協大学	○95-84	甲南大学 近畿大学 大谷大学		
	4月29日(土)	大阪経済大学	●29-135			
バスケットボール部 (女子) 京都学生バスケットボール選手権大会 予選ブロック敗退	5月3日(水)	京都外国語大学	○100-31	大谷大学		
	5月5日(金)	同志社女子大学	●62-79			
全関西女子学生バスケットボール選手権大会 2回戦敗退	4月16日(日)	四天王寺国際仏教大学	○74-49	大谷大学 奈良文化女子短期大学 流通科学大学		
	4月23日(日)	龍谷大学	●55-84			
ソフトテニス部 (男子) 関西学生ソフトテニス連盟春季リーグ戦 Ⅴ部Cブロック残留	4月29日(土)	京都外国語大学	○3-2	流通科学大学		
	4月29日(土)	追手門学院大学	○3-2			
	4月29日(土)	流通科学大学	●1-4			
	4月29日(土)	流通科学大学	●1-4			
ソフトテニス部 (女子) 関西学生ソフトテニス連盟春季リーグ戦 Ⅴ部Dブロック4位	4月29日(土)	兵庫県立大学東学舎	●1-2	奈良女子大学		
	4月29日(土)	大阪大学	●1-2			
	4月29日(土)	奈良女子大学	○2-1			
バドミントン部 (男子) 京都学生バドミントン連盟春季リーグ戦 Ⅲ部残留	4月16日(日)	京都薬科大学	○3-2	京都産業大学 京都大学 龍谷大学		
	4月23日(日)	京都府立大学	○3-2			
	4月29日(土)	びわこ成蹊スポーツ大学	●2-3			
	5月3日(水)	滋賀経済大学	●1-4			
	5月5日(金)	滋賀県立大学	○3-1			
関西学生バドミントン連盟春季リーグ戦 Ⅴ部Bブロック4位	5月13日(土)	阪南大学	●1-4	神戸市外国語大学 大谷大学		
	5月14日(日)	追手門学院大学	●0-5			
	5月14日(日)	大阪芸術大学	●1-4			
	5月20日(土)	神戸外国語大学	○4-1			
	5月20日(土)	京都大学	○4-1			
バドミントン部 (女子) 京都学生バドミントン連盟春季リーグ戦 Ⅰ部残留	4月16日(日)	京都産業大学	●1-4	京都産業大学 京都大学 龍谷大学		
	4月23日(日)	立命館大学	●0-5			
	4月29日(土)	滋賀女子短期大学	○4-1			
	5月3日(水)	龍谷大学	●0-5			
	5月5日(金)	佛教大学	●0-4			
関西学生バドミントン連盟春季リーグ戦 Ⅲ部4位	5月7日(日)	神戸大学	●2-3	神戸大学 大谷大学 京都大学 甲南大学 大谷大学		
	5月14日(日)	大阪国際大学	●2-3			
	5月14日(日)	大阪体育大学	●2-3			
	5月20日(土)	京都大学	○4-1			
	5月21日(日)	甲南大学	○3-2			
バレーボール部 (男子) 関西学生バレーボール連盟春季リーグ戦 Ⅴ部2位	4月23日(日)	大阪国際大学	●1-3	大谷大学 京都大学 京都学園大学 大阪芸術大学		
	4月29日(土)	流通科学大学	○3-0			
	4月30日(日)	追手門学院大学	○3-1			
	5月7日(日)	京都府立大学	●2-3			
	5月14日(日)	京都学園大学	●0-3			
	5月21日(日)	滋賀大学	○3-0			
	5月28日(日)	京都教育大学	○3-1			
Ⅳ部-Ⅴ部入替戦 (Ⅴ部残留)	6月4日(日)	関西外国語大学	●2-3	近畿大学 帝塚山大学 摂南大学		
	4月23日(日)	京都府立大学	○3-0			
バレーボール部 (女子) 関西学生バレーボール連盟春季リーグ戦 Ⅵ部4位	4月29日(土)	京都光華女子大学	○3-2	大谷大学 びわこ成蹊スポーツ大学 京都府立大学		
	4月30日(日)	神戸女子学院大学	●0-3			
	5月7日(日)	びわこ成蹊スポーツ大学	●0-3			
	5月14日(日)	大阪経済法科大学	○3-1			
	5月21日(日)	摂南大学	○3-0			
	5月21日(日)	関西福祉大学	●1-3			
	5月28日(日)	〃	●1-3			

## 【個人成績】

### ●空手道部

<関西学生空手道連盟 個人選手権大会>  
於 兵庫県立総合体育館 (2006年4月29日)

女子組手-58kg級 ベスト16 松尾 弥生  
(文学部文学科 第3学年)

### ●硬式野球部

<京滋大学野球連盟春季リーグ戦>  
於 西京極球場他 (4月1日~5月19日)

### ベストナイン

・外野手 馬場 啓太  
(文学部人文情報学科 第3学年)

### 打撃ベストテン

・第6位 馬場 啓太  
(文学部人文情報学科 第3学年)  
・第10位 高木 祐介  
(文学部文学科 第3学年)

### ●陸上競技部

<関西学生陸上競技対抗選手権大会>  
於 長居陸上競技場 (5月14日~5月19日)

### 三段跳び

・第8位 北條 智秀  
(文学部真宗学科 第4学年)

### ●跆拳道部

<W.A.T.A OPEN テコンドー選手権大会>  
於 大浜体育館 (4月30日)

### 男子一般 初級フライ

・第3位 禿 孝宏  
(文学部真宗学科 第3学年)

## 学問のしおり

宇宙の神秘に魅せられて天文学者になった、病身の母を救うべく医学を志した…などと格好のいいことが言えたらいいのだが。残念ながら私の場合は、気づいたときには文学研究を志していた、というのが偽りのないところである。本を読み、それを生業としていた父の影響であろうか。彼は週のほとんどを家で過ごし、タバコの煙のたちこめる書齋で深夜まで横文字を前にゴソゴソと謎めいたことを楽しんでいる様子。それでいて、なんとか世間並みの生活はできている—こんな環境に育ったせいか、とくに確固とした根拠も信念もないままに、同じようにするのが一番と思いつくようになったようだ。

幼少時より無類の本好きであったとはいえ、こんな曖昧な動機で人生の進路を決めた私はその後、生来の優柔不断も手伝って、果てしない迷い道にしかるべく踏み込むことになる。最初の試験は大学第2学年の専攻決定時。志望届提出締切の直前にあった体育の授業で、まだ希望専攻を決めかねてグラウンドをぐるぐる走っていたら、すっ

かり目がまわって失神しかけた。ひとまずアメリカ文学専攻に落ち着いたが、その後もこの迷い癖がおさまるはずはない。大学の一泊旅行で訪れた霊長類研究所のチンパンジーに一目ぼれして心理学への転向を考えたり、文化人類学者になってアフリカの酋長と結婚することを夢みた時期もある。読む本ごと、会う人(猿)ごとから多大な影響を受け、フラフラ迷いつづけること数年。

気がつくと修士課程第1学年の私は、アメリカではなくイギリスのバーミンガム大学・シェイクスピア研究所にいた。しかし、シェイクスピアの生まれ故郷ストラットフォードの風光明媚な景色も目に入らないほどの惨めな毎日。そもそも、シェイクスピアのシの字も知らずに研究所に飛び込んだ無鉄砲な私が授業についていけるはずもない。「ダンカン」が劇の登場人物名とは知らずに、いったいそれは批評家か、教授か、はたまたクラスメートのことかしらとキョロキョロ教室を見回したものだ。そして如何ともしがたい劣等感との闘い。小規模とはいえ40~50名の院生が所属す



### 「人は努力するかぎり迷う」のか?

芦津 かおり

る研究所の中で、自分は確実に「ビリケツ」であるという意識が、英語をうまく話せない状況と相まって、今からは想像もつかないほど私を「ネクラ」な性格にし、視界を曇らせた。12月の寒い夕暮れ、色とりどりのクリスマス・イルミネーションに浮かび上がる美しい街並を前に、どん底の寂しさと惨めさを味わったのを覚えている。暖炉を焚いて、熱い紅茶で励ましてくれた心優しい大家さんがいなければとうてい乗り越えられなかっただろう。

そんな生活に唯一の喜びをもたらしてくれたのは芝居見物である。街には3つの劇場があり、シェイクスピア劇を中心にいつも何かしら芝居が観られた。夕刻になると劇場に向かい、売れ残りの安い席を手に入れては虚構の世界にしばしわが身を忘れる。はるか400年前に生きたシェイクスピアの息づかい、役者たちのエネルギーが私の体をふわりと包み込み、沈む心を浮き立たせてくれた。紆余曲折はあったものの、これまで曲がりなりにもシェイクスピア研究を続けてこられたの

は、おそらくこの観劇体験のおかげであると思う。これが私の原点であり、研究の原動力にもなっているのだ。

相変わらず研究方法やテーマについては迷ってばかり。いやむしろ、研究を続ければ続けるだけ、迷うことも多くなってきたようにさえ感じる。しかし最近は開き直すことにした。「人は努力するかぎり迷う」とはドイツの文豪ゲーテの名言。もちろん私の場合、「迷い」が努力のゆえとは、おこがましくてとても言えない。むしろ、努力が足りないから、あるいは単に優柔不断で欲ばりな性格ゆえに迷っているのかもしれない。しかし、「迷う」ということは少なくともまだ「あきらめていない」ということであり、より良い道を求めて「あがいている」ことである。“To be, or not to be”と逡巡を繰り返すハムレット王子よろしく、私はこれからも、迷いながらの研究人生を歩きつづけることであろう。

(あしづ かおり 助教授 英米文学)



# 谷大エリア散策

## 第24回 石松さん (寿司店)

北大路通烏丸東入北側の寿司店「石松」さんのご主人・相井謙二さんにお話を伺いました。

### 一昔は自転車屋さんとお聞きしました

祖父母が関東大震災に遭い京都へ避難し、そしてこの地で祖父は自転車屋、祖母は髪結いを開業しました。父は自転車屋を継いだものの、食べ物の店にしたいと思いつき、寿司店を開きました。1964年かな。東京オリンピックの年です。「石松」という名は浜松出身の父のこだわりです。10年ほど父が職人と店をやっていますが、私が後を継ぎました。



ご主人・相井謙二さん

### 一東京で修行されたそうですね

私は高校までずっと野球少年で、大学でも続けたいと思っていました。野球部の監督が進学するよう勧めてくださっていたのに、父は私に黙っていたのです。そして東京へ修行に行くよう言われ、銀座の「久兵衛」という寿司店で修行しました。師匠は北大路魯山人の『料理天国』という著書にも登場する人です。4年間でしたがたいへん勉強になりました。この店でもっと修行したかったのですが、今度は父の「ビョウキ スグカエレ」という一報に騙されてしまいました。

### 一お店の特徴は

うちは江戸前寿司です。こうしてお客様の目の前で握るのが江戸流。大阪の押し寿司は店の奥で作ってお出しします。お客様の目の前で作るということは、昔の上方にはなかったことです。京都に江戸前の寿司が入ってきたのは明治期で、祇園の

「蛇の目」という店などが草分けでしょうか。カウンターで食べる形式が目新しく評判になり、小料理屋などでもこのスタイルを取り入れるようになりました。しかし生ものである寿司と、油を使う天ぷらなどを一緒に出すというのは本来おかしいことで、うちの店では揚げ物はお出ししないことにしています。

昔は玉子が貴重で高価だったため、魚や芝海老のすり身などを混ぜていました。これが江戸前独特の玉子焼きです。ところが今では玉子がすっかり安くなり、混ぜる魚の方が高くなってしまいました。それでも江戸流の味を守るために作り続けていますが、関西ではこの玉子焼きをご理解いただける方が少ないのが残念ですね。

### 一お寿司のネタについて

ネタは京都、大阪、和歌山などいろいろなルートから仕入れ、四季折々の最もおいしい魚を使っています。初夏なら桜鯛、鱈、伊勢海老などが旬ですね。夏になると蛸や鮑がおいしいです。鮪は本鮪にこだわっています。他の鮪とは旨味が違いますから。雲丹は青森の湾内で採れるものがたいへんおいしいですよ。

今年は天候不順で魚の入荷が少しずつ遅れています。本来なら3月に入るはずの吉備女子が4月末になり、初鰹、本鮪、インド鮪と続くはずのものが皆ずれ込んでいます。海の水温の変化が原因なのでしょう。近年は従来通りにいかないことが多く、常に20種類以上の魚を用意しようとするとなかなか難しいです。望んだ魚が入らないときは辛いです。我慢するしかありませんね。

### 一お米について

普通のご飯で食べるなら丹波産、寿司飯なら滋賀県産がいいです。米の産地やできばえによっても水加減を変える必要がありますので神経を遣います。今では信頼できるお米屋さんに任せていますが、昔は何も言

わずに品種を変えられて、せっかく準備した米を無駄にしたこともありましたが。良い米でも酢が入りやすいものと入りにくい品種があり、うちでは酢を染み込ませるのに2時間かけています。

同じネタを使っても、握る人が違えば確実に寿司の味が違います。お客さんは好みの握り方の人につくようになりますね。シャリは腰で握ります。手先だけでは駄目です。腰で握ると疲れにくいですね。普通の店では修行中なかなかシャリを握らせてもらえませんが、「久兵衛」では大きなホテルの宴会への出張が多かったため、1年目から握りの練習をさせてもらいました。これも幸いだっと思います。

### 一お寿司屋さんをやっておられて一番楽しいことは

お客さんに「おいしい」と言って頂けることが一番。何度も足を運んでくださるリピーターのお客さんが増えることがとても嬉しいです。大阪、滋賀、奈良など遠方からわざわざ来てくださる方がたくさんおられます。

寿司以外に創作料理も手掛けています。素材そのものを生かしながら、意外な組み合わせで新しい味を作り出すのはとても面白いです。例えば柚子胡椒マヨネーズ。白味噌を隠し味に加えます。意外と魚介にもよく合いますよ。松葉蟹やフカヒレを素材としてみたり。あれこれ工夫して作る方も楽しく、お客さんにも喜んでいただければ言うことはありません。

### 一ありがとうございました



北大路通りに面するお店

# 写真でふりかえる 大谷大学今昔



第七十一回二科展「溪間白光」(一九八六年)



大淵陽一



一号館南面の壁彫「華嚴」

## 壁彫「華嚴」(大淵陽一)

佐々木 令信

現在の一号館は、開学三〇〇年の記念事業として、昭和四十年(一九六五)十月に完工した建物である。当時は、戦後の教育改革のもとに、大学の大衆化がすすめられ、昭和四十年代には、学齢人口の急増期を迎え、学歴社会へ突入する時代であった。

その起爆剤となったのは、戦後の第一次ベビーブーム、いわゆる団塊の世代が大挙して大学の門を叩いたことであった。昭和三十五年(一九六〇)から昭和四十三年(一九六八)にかけて、全国の大・短期大学進学者は、二倍以上に増加した。これらの志願者を受け入れたのが、私立大学であり、本学でもそのような学生増加の動向をうけて、一号館という新学舎が建てられた。また、短期大学部では、昭和三十八年(一九六三)には国文科が、昭和四十一年(一九六六)には幼児教育科(現在の幼児教育保育科)が新設され、女子学生数の増加をうけて、昭和四十二年(一九六七)には女子学生寮である自灯学寮が開設された。

私立大学の多くは、時代の波に翻弄されてマスプロ化し、拡大路線、すなわち総合大学路線を歩んでいった。そのような中であって、大谷大学は清沢満之、佐々木月樵の建学の精神のもと、文学部単科大学として進むことになったのである。

一号館のピロティに入る南壁面には「華嚴」と題された彫刻が施されている。それは、昭和十八年(一九四三)の本学仏教学第三講座卒業生で、京都・真宗大谷派真敬寺に生まれ、九才で得度、卒論は「華嚴経盧舍那仏品にあらはれたる世界観に関する一考察」、指導教授は江部鴨村。平成二年(一九九〇)没。「雪の洛北」「溪間白光」などを代表作にもつ二科会の画家として著名な大淵陽一の作品である。「華嚴」という言葉には、一つに、菩薩の一切の修行や功德を修めてその徳果が円満に備わるという意味があり、また、いろとりどりの華によって飾られたもの、雑華莊嚴との意味がある。大淵は、在学中に金子大栄から華嚴経の講義を受けたことよって、この「華嚴」＝雑華莊嚴のイメージをふくらませて作品を制作されたという。水平線と垂直線と円からなる壁彫は、水平線が涅槃寂靜を、垂直線が無限向上への志向を、個々の中にある円は、仏のさとりをあらわし、全体で雑華莊嚴の世界を構成するものという。このほか学内には、一号館の一階ロビーに、下村良之介の「翔」と題された作品が、また響流館に、畠中光享の「仏陀とその弟子(阿難)」が掲げられている。それぞれの作品に込められた思いに心をいたすことも大切なことではないであろうか。

時代は移りかわり、現在は、一号館が建てられた当時とは逆に、少子化の進行とともに、大学の存立自体が問われかねない時代へと突入しつつある。そのような中で、一号館が建てられた当時の、建学の精神の確かめを、壁彫「華嚴」が意味するところをつうじて行っていくことが、時代の流れに翻弄されない道へとつながるのではないだろうか。そのような気持ちで、あらためて壁彫「華嚴」を仰ぎ見、初心に還るものである。

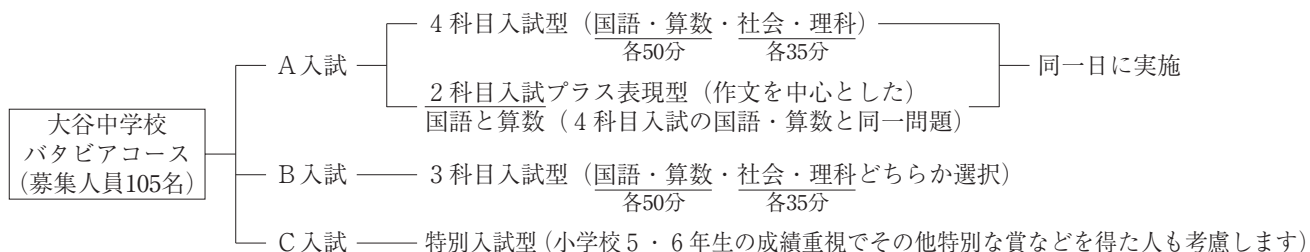
(つぎ) れいしん 教授 日本仏教史





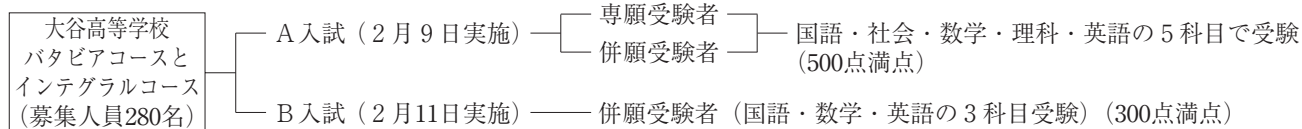
## 大谷中学校・高等学校からのお知らせ

◆来年度の大谷中学校・高等学校の入学試験は、共に以下のように大きく変更されます。



注 意 中学校の入試日は (A・B・C入試)、現時点ではまだ未定です。(7月上旬に決定します)

C入試の応募の目安については、オープンキャンパスで個々に相談を持ちかけてください。



注 意 受験者は、2月9日か2月11日のいずれかを選択して受験する。(A・B両方受験は不可)

なお、バタビアコースにはマスタークラスとコアクラスとがあり、入学試験の点数結果で入るクラスが決定します。

◆今後の大谷中学校・高等学校オープンキャンパスの予定表 (個別相談もやっています)

	中学校	高等学校	
7月30日(日)	9:30~16:30	9:30~16:30	※上述したように、中学入試C日程の特別入試を考えられる保護者の方は、オープンキャンパス当日、個別相談会場に是非ともお越しください。
9月30日(土)	9:30~12:30	13:30~16:30	
11月18日(土)	13:30~16:30	9:30~12:30	※今年度から、オープンキャンパスに参加希望の方は、本校のホームページにアクセスしていただき、氏名や学校名等を入力していただくことになりましたので、お知らせしておきます。
12月9日(土)	9:30~12:30	13:30~16:30	本校 ホームページアドレス ⇨ <a href="http://www.otani.ed.jp/">http://www.otani.ed.jp/</a>

◆今熊野セミナーの開講日とその内容について (今年度はすでに2回実施済みです。)

講師はすべて、真城義磨先生 (大谷中学校・高等学校校長) です。

この今熊野セミナーは、大変好評です。大谷大学の学生の皆さんも一度聴講されてはどうですか。

第3回 10月13日(金) テーマ『子供の成長と必要な環境』 14:00~16:00まで (第1会議室)	第4回 12月4日(月) テーマ『脱偏差値の教育』 14:00~16:00まで (第1会議室)	第3回 1月30日(火) テーマ「ひとわれとともに、尊し」 14:00~16:00まで (第1会議室)
--	---	---

## 九州大谷短期大学からのお知らせ

表現学科 演劇放送フィールド27期生 中間発表公演

『わが町』

作：ソーントン・ワイルダー 訳：鳴海四郎

演出：梁木靖弘 (教授) 照明：赤司晴彦 音響：今村和雄

☆学内公演

日時：7月21日(金) 18:30~

22日(土) 14:00~

18:30~

23日(日) 14:00~

(ダブルキャスト)

場所：大谷小劇場 \*入場無料

☆学外公演

日時：7月29日(土) 14:00~

場所：サザンクス筑後 小ホール

☆7月16日(日) オープンキャンパス

公開舞台稽古あり

場所：大谷小劇場 \*入場無料



過去の公演より

【お問い合わせ】

九州大谷短期大学

表現学科演劇放送フィールド

TEL: 0942-53-9894

〒833-0054 福岡県筑後市蔵敷495-1



## 出版物紹介

### 『唯識ということー

『唯識二十論』を読む』

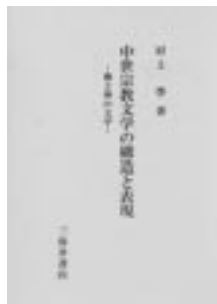
兵藤一夫 著  
春秋社 刊  
(2006.3) 280頁



### 『中世宗教文学の構造と表現

ー佛と神の文学ー』

村上學 著  
三弥井書店 刊  
(2006.4) 428頁



### 『『浄土論註』講讀

ー宗祖聖人に導かれてー』

延塚知道 著  
真宗大谷派宗務所教育部 編  
真宗大谷派宗務所出版部  
(東本願寺出版部) 刊  
(2006.5) 160頁



### 『日本古代の写経と社会』

宮崎健司 著  
塙書房 刊  
(2006.5) 656頁



### 『インド仏教遺跡・見聞録

ー釈尊の足跡を訪ねてー』

石橋義秀 編著  
真宗大谷派 松香山・善正寺 刊  
(2006.5) 68頁



### 『福祉のこころーよみがえって、

生きるー【増補版】』

佐賀枝夏文 著  
真宗大谷派京都教区 願生の会 刊  
(2006.5) 156頁



### 『光華叢書3 宗教の相貌

民族と宗教を考える』

延塚知道・近藤十郎・畠中光享・小田淑子・小野田俊蔵・加島祥造 著  
京都光華女子大学 真宗文化研究所 編  
自照社出版 刊  
(2006.3) 278頁

### 『これは教育学ではない

ー教育詩学探究ー』

皇紀夫・鈴木晶子・野口裕之  
今井康雄・弘田陽介・小野文生 著  
鈴木晶子 編  
冬弓舎 刊  
(2006.4) 224頁

### 『学内刊行物』

#### 『人権センター叢書 vol.2

差別落書事件に学ぶ』

大谷大学人権センター 編・刊  
(2006.3) 98頁

### 『人間であること』

上田閑照 監修  
皇紀夫・山田邦男・松田高志  
吉村文男 編  
燈影舎 刊  
(2006.1) 320頁

### 『学苑余話Ⅷ』

大谷大学広報編集委員会 編  
大谷大学 刊  
(2006.3) 146頁

## 学生相談室から

### 「なんとなく」を大事に



大学生になると、それ以前に比べてあれかこれかを選んだり、何かを決めたりする機会が多くなると思う（大学を出てからの方がそういう機会は多くなるのだが、それはそれとして）。講義を聞く時の席の場所や、どの授業をとるか、大きいところではどういう就職活動をするかまで、さまざまレベルでたくさんさんの選択や決断をすることが要求される。どうやって決めるかは人それぞれだろうが、大きい選択になればなるほど、なぜそれを選んだか、という理屈を考えなくてはいけなくなる。何だか理由がなければそういう選び方をしてはいけないみたいだ。「なんとなく」選んだというと、真面目に物事を考えていない、と怒られてしまうかもしれない。でも、なんとなく、というのがいつもいいかげんな選び方とは限らない。理屈がつくとき、決断の理由はたいがい一つか二つに落ち着いていく。でも、私たちは何かを決断する時に本当にたかだか一つや二つの筋道から決めたりしているだろうか。なんとなく、ということの中には、とても簡単には言えないようなたくさんさんの要素が入っていて、実はも

### 学生相談室の開室について

場 所	曜 日	相談室	学生相談員	相談日時
学生相談室 (博綜館1階)	月曜日	1 2	谷口 奈青理	10時30分～16時00分
	火曜日	1 2	佐々木 玲仁	10時30分～16時00分
	水曜日	1	宇佐 晋一 (神経科校医)	第2週・第4週 13時00分～16時00分
		2	佐賀枝 夏文	10時30分～14時00分
	木曜日	1 2	譲 西賢	10時30分～16時00分
	金曜日	1 2	久保 聡史 菊岡 千夏	10時30分～16時00分

っと高度な判断をしているときもあるのではないだろうか。  
理屈をつけるのは大事だ。でも、「なんとなく」というのを持ち続けることも同じくらい大事なんじゃないかと、なんとなくそう思うのだから（怒られるだろうか？）。

(まろき れいじ)

佐々木 玲仁

### 【学生数】

(2006年6月1日現在)

学部	学 科	第1学年			第2学年			第3学年			第4学年			合 計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
文学部	真宗学科	56	7	63	67	11	78	106	12	118	129	19	148	358	49	407
	仏教学科	74	23	97	70	21	91	58	18	76	91	27	118	293	89	382
	哲学科	67	33	100	61	15	76	51	30	81	68	39	107	247	117	364
	社会学科	132	84	216	100	91	191	78	88	166	83	109	192	393	372	765
	史学科	47	47	94	49	40	89	43	35	78	70	38	108	209	160	369
	文学科	32	68	100	32	57	89	28	49	77	32	69	101	124	243	367
	国際文化学科	57	73	130	50	69	119	37	76	113	45	83	128	189	301	490
	人文学科	67	41	108	78	37	115	72	34	106	80	55	135	297	167	464
文学部合計	532	376	908	507	341	848	473	342	815	598	439	1037	2110	1498	3608	
大学院	修士課程	35	13	48	49	11	60							84	24	108
	博士後期課程	12	2	14	12	3	15	20	7	27				44	12	56
	大学院合計	47	15	62	61	14	75	20	7	27				128	36	164
短期大学部	仏教科	12	11	23	39	12	51							51	23	74
	文化学科	11	64	75	24	78	102							35	142	177
	幼児教育科・幼児教育保育科	17	86	103	11	75	86							28	161	189
	短期大学部合計	40	161	201	74	165	239							114	326	440
総 合 計	619	552	1171	642	520	1162	493	349	842	598	439	1037	2352	1860	4212	

# 2007年度 入学試験日程

## 【大谷大学文学部】

試験制度	学 科・コース	募集人員	出願期間	試 験 日	合格発表日	入学手続締切日
自己推薦入試	仏 教 学 科	10名	9月13日(木)～ 9月26日(火) (締切日消印有効)	10月14日(土) 面接	10月24日(火)	第1次 11月 7日(火) 第2次 1月23日(火) (いずれも締切日消印有効)
公募制推薦入試 (A方式=小論文型)	真 宗 学 科	10名	10月19日(木)～ 11月 2日(木) (締切日消印有効)	11月18日(土)午後 11月19日(日)午後 (試験日自由選択制)	11月30日(木)	第1次 12月15日(金) 第2次 1月23日(火) (いずれも締切日消印有効)
	仏 教 学 科	10名				
	哲 学 学 科	20名				
	社 会 学 科	10名				
	史 学 学 科	10名				
	文 学 学 科	10名				
公募制推薦入試 (B方式=1教科型)	真 宗 学 科	10名	10月19日(木)～ 11月 2日(木) (締切日消印有効)	11月18日(土) 午前	11月30日(木)	第1次 12月15日(金) 第2次 1月23日(火) (いずれも締切日消印有効)
	仏 教 学 科	10名				
	哲 学 学 科	20名				
	社 会 学 科	10名				
	史 学 学 科	10名				
	文 学 学 科	10名				
一般入試 [第1期] (3教科型)	真 宗 学 科	16名	1月10日(木)～ 1月23日(火) (締切日消印有効)	2月3日(土) 2月4日(日) (試験日自由選択制)	2月17日(土)	第1次 2月28日(木) 第2次 3月19日(月) (いずれも締切日消印有効)
	仏 教 学 科	14名				
	哲 学 学 科	35名				
	社 会 学 科	20名				
	史 学 学 科	14名				
	文 学 学 科	20名				
一般入試 [第1期] (2教科型)	真 宗 学 科	16名	1月10日(木)～ 1月23日(火) (締切日消印有効)	2月5日(月) 2月6日(火) (試験日自由選択制)	2月17日(土)	第1次 2月28日(木) 第2次 3月19日(月) (いずれも締切日消印有効)
	仏 教 学 科	14名				
	哲 学 学 科	25名				
	社 会 学 科	8名				
	史 学 学 科	14名				
	文 学 学 科	20名				
一般入試 [第2期]	真 宗 学 科	4名	2月 9日(金)～ 2月23日(金) (締切日消印有効)	3月7日(木) 午前	3月13日(火)	3月19日(月) (締切日消印有効)
	仏 教 学 科	4名				
	哲 学 学 科	8名				
	社 会 学 科	4名				
	史 学 学 科	4名				
	文 学 学 科	5名				
一 般 入 試 [大学入試センター試験 利用入試・前期]	真 宗 学 科	2名	1月10日(木)～ 1月19日(金) (締切日消印有効)	1月20日(土) 1月21日(日) 大学入試センター試験 (本学での個別学力試験等は課さない。)	2月17日(土)	第1次 2月28日(木) 第2次 3月19日(月) (いずれも締切日消印有効)
	仏 教 学 科	2名				
	哲 学 学 科	4名				
	社 会 学 科	2名				
	史 学 学 科	2名				
	文 学 学 科	3名				
一 般 入 試 [大学入試センター試験 利用入試・後期]	真 宗 学 科	2名	2月 9日(金)～ 2月23日(金) (締切日消印有効)	1月20日(土) 1月21日(日) 大学入試センター試験 (本学での個別学力試験等は課さない。)	3月13日(火)	3月19日(月) (締切日消印有効)
	仏 教 学 科	2名				
	哲 学 学 科	4名				
	社 会 学 科	2名				
	史 学 学 科	2名				
	文 学 学 科	2名				
第 3 学 年 外国人留学生推薦編入	各 コ ー ス	中華人民共和国 東北師範大学 より14名以内 [注3]	6月 1日(木)～ 6月20日(火) (締切日消印有効)	7月18日(火) 筆記・面接	7月21日(金)	第1次 11月 7日(火) 第2次 1月23日(火) (いずれも締切日消印有効)
第 3 学 年 社会人編入学試験	各 コ ー ス	若干名 [注4]	9月13日(木)～ 9月26日(火) (締切日消印有効)	10月15日(日)	10月24日(火)	第1次 11月 7日(火) 第2次 1月23日(火) (いずれも締切日消印有効)
第3学年推薦編入 [前期日程]	各 コ ー ス	75名 以内 [注5]	9月13日(木)～ 10月 4日(水) (締切日消印有効)	10月15日(日) 面接	10月24日(火) (短大宛郵送)	第1次 11月 7日(火) 第2次 1月23日(火) (いずれも締切日消印有効)
第3学年推薦編入 [後期日程]			11月16日(木)～ 11月30日(木) (締切日消印有効)	12月16日(土) 面接	12月22日(金) (短大宛郵送)	第1次 1月23日(火) 第2次 3月19日(月) (いずれも締切日消印有効)
第 3 学 年 一般編入学試験	各 コ ー ス	若干名 [注6]	1月26日(金)～ 2月 8日(木) (締切日消印有効)	2月28日(木)	3月6日(火)	3月19日(月) (締切日消印有効)

- [注1] 大谷大学短期大学部文化学科、九州大谷短期大学卒業見込者に限る。  
 [注2] 大谷大学短期大学部仏教科・幼児教育科、九州大谷短期大学、その他の指定短大卒業見込者に限る。  
 [注3] 社会学科(社会福祉学コース・臨床心理学コース)・人文情報学科(人文情報学コース)は募集しない。  
 [注4] 社会学科(社会福祉学コース・臨床心理学コース)・人文情報学科(人文情報学コース)は募集しない。  
 [注5] 募集コース・人数は指定短大ごとに異なる。社会学科(臨床心理学コース)は募集しない。  
 [注6] 社会学科(社会福祉学コース・臨床心理学コース)・人文情報学科(人文情報学コース)は募集しない。

## 【大谷大学短期大学部】

試験制度	学 科	募集人員	出願期間	試 験 日	合格発表日	入学手続締切日
公募制推薦入試 (A方式=小論文型)	仏 教 学 科	13名	10月19日(木)～ 11月 2日(木) (締切日消印有効)	11月18日(土)午後 11月19日(日)午後 (試験日自由選択制)	11月30日(木)	第1次 12月15日(金) 第2次 1月23日(火) (いずれも締切日消印有効)
	文 化 学 科	15名		11月19日(日) 午前		
公募制推薦入試 (B方式=1教科型)	仏 教 学 科	10名	10月19日(木)～ 11月 2日(木) (締切日消印有効)	11月18日(土) 午前	11月30日(木)	第1次 12月15日(金) 第2次 1月23日(火) (いずれも締切日消印有効)
	文 化 学 科	15名				
一般入試 [第1期]	仏 教 学 科	10名	1月10日(木)～ 1月23日(火) (締切日消印有効)	2月3日(土) 2月4日(日) (試験日自由選択制)	2月17日(土)	第1次 2月28日(木) 第2次 3月19日(月) (いずれも締切日消印有効)
	文 化 学 科	20名				
一般入試 [第2期]	仏 教 学 科	5名	2月 9日(金)～ 2月23日(金) (締切日消印有効)	3月7日(木) 午後	3月13日(火)	3月19日(月) (締切日消印有効)
	文 化 学 科	5名				
一 般 入 試 [大学入試センター試験 利用入試・前期]	仏 教 学 科	2名	1月10日(木)～ 1月19日(金) (締切日消印有効)	1月20日(土)・21日(日) 大学入試センター試験 (本学での個別学力試験等は課さない。)	2月17日(土)	第1次 2月28日(木) 第2次 3月19日(月) (いずれも締切日消印有効)
	文 化 学 科	2名				
一 般 入 試 [大学入試センター試験 利用入試・後期]	仏 教 学 科	2名	2月 9日(金)～ 2月23日(金) (締切日消印有効)	1月20日(土)・21日(日) 大学入試センター試験 (本学での個別学力試験等は課さない。)	2月17日(土)	第1次 2月28日(木) 第2次 3月19日(月) (いずれも締切日消印有効)
	文 化 学 科	4名				

## 【大谷大学大学院】

試験制度	課 程	募集人員	出願期間	試 験 日	合格発表日	入学手続締切日
秋 季 試 験	修 士 課 程	各専攻共 定員の50% 程度	9月13日(木)～ 9月26日(火) (締切日消印有効)	10月14日(土) 筆記 10月15日(日) 面接	10月24日(火)	第1次 11月 7日(火) 第2次 1月23日(火) (いずれも締切日消印有効)
外国人留学生入試	博 士 後 期 課 程	若干名	9月29日(金)～ 10月31日(火) (締切日消印有効)	12月16日(土) 筆記・面接	12月22日(金)	1月23日(火)
	修 士 課 程	若干名	9月13日(木)～ 9月26日(火) (締切日消印有効)	10月14日(土) 筆記・面接	10月24日(火)	第1次 11月 7日(火) 第2次 1月23日(火) (いずれも締切日消印有効)
春 季 試 験	博 士 後 期 課 程	18名	1月26日(金)～ 2月8日(木) (締切日消印有効)	2月27日(火) 筆記 2月28日(水) 面接	3月6日(火)	3月19日(月) (締切日消印有効)
	修 士 課 程	各専攻共 定員の50% 程度				

現在開講中!

## 2006年度 大谷大学京都学講座のご案内

### ○京都学講座 「荘厳の京都学」

京都検定の開催、多様な京大本刊行など、京都をキーワードとしたブームはまだまだ続いています。「京都学」という言葉も生まれ、1200年の歴史をもつ、宗教、文化、芸能、産業など京都の持つ多様なテーマの研究がすすんでいます。

大谷大学では「荘厳の京都学」として生涯学習講座を開講しています。「荘厳」とは、仏や法会を美しく飾ること。京都を巡る文化事象は「荘厳」をキーワードにするとあらゆるつながりを見せてくれます。

第1回 6月24日：京都の伝統文化と現代—八十路峠からの傍目八目—  
(担当：臼井史朗／エッセイスト)

第2回 7月1日：谷崎潤一郎の京都—『細雪』の世界—  
(担当：荒井とみよ／元本学教授)

第3回 7月8日：飾られた経典—装飾経の世界—  
(担当：赤尾栄慶／京都国立博物館 企画室長)

第4回 7月15日：荘厳の都市・平安京  
(担当：梶川敏夫／京都市文化財保護課課長補佐)

第5回 7月22日：文様と流行—打敷から着物まで—  
(担当：通崎陸美／マリンバ奏者)

第6回 8月4日：荘厳の京都学としての狂言  
(担当：茂山正邦／大蔵流狂言師)

第7回 8月5日：荘厳の京都学 (担当：佐々木令信／本学教授)

時間 14:00～15:30

定員 100名

会場 響流館3階メディアホール

受講料 1講座につき1,500円(税込)／本学学生は1,000円(税込)



現在も受講申込みを受付けています。

## 2006年度後期 生涯学習講座開講

大谷大学では様々な教養をお求めの方に、本学の知的資産をベースとした生涯学習講座を開講しています。本学ならではの宗教・信仰を求めていく講座、21世紀をいかに生きるかをテーマとする最先端講座、京都の文化の奥深さを知る講座と切り口は多様です。そこには常にひとのこころが流れています。大谷大学の生涯学習講座にご期待ください。

### ○開放セミナー 文学ということ①

「青葉の笛—平家から浄瑠璃へ、敦盛の軌跡—」

—概要—

「一の谷の 戦敗れ 討たれし平家の公達哀れ 暁寒き須磨の嵐に 聞こえしはこれか 青葉の笛」と唱歌に唄われた美少年敦盛の軌跡を『平家物語』と時代浄瑠璃『一谷嫩軍記』でたどってみたいと思います。我等の先達は、我子と同じ年頃の少年を討った熊谷直実と、討たれた美少年敦盛を、どのように伝えようとしたのでしょうか。

—講座内容—

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| ①『平家物語』と「浄瑠璃節」        | 講師 沙加戸弘 (大谷大学教授) |
| ② 最盛期の浄瑠璃             | 時間 17:50～19:20   |
| ③『平家物語』の敦盛            | 定員 100名          |
| ④『一谷嫩軍記』「熊谷陣屋」 義経と直実  | 会場 響流館3階メディアホール  |
| ⑤『一谷嫩軍記』「熊谷陣屋」 敦盛と小次郎 | 受講料 6,000円(税込)   |
| ⑥『一谷嫩軍記』「熊谷陣屋」 直実出家   |                  |

### ○開放セミナー 文学ということ②

「ジェーンとバーサの物語—『ジェーン・エア』の光と影—」

—概要—

シャーロット・ブロンテの『ジェーン・エア』は、天涯孤独なジェーンが苦難を乗り越えて幸せな結婚に至る物語ですが、この作品の中にもう一人の女性の物語が隠されています。それは、ジェーンとロチェスターの結婚を阻む彼の妻バーサの物語です。狂女として屋根裏部屋に監禁されたバーサに注目することによって、この作品は全く別の様相を



見せ始めます。講座では、さらに『ジェーン・エア』をバーサの視点から書き換えた現代作家ジーン・リースの『広い藻の海』を紹介し、この点を明らかにしていきます。

—講座内容—

- |                            |                  |
|----------------------------|------------------|
| ①シャーロット・ブロンテの生涯            | 講 師 村瀬順子（大谷大学教授） |
| ②（反）シンデレラ物語としての『ジェーン・エア』   | 時 間 17：50～19：20  |
| ③映像で見る『ジェーン・エア』            | 定 員 100名         |
| ④隠された狂女バーサの物語              | 会 場 響流館3階メディアホール |
| ⑤ジーン・リースの『広い藻の海』に描かれたバーサ   | 受講料 6,000円（税込）   |
| ⑥『ジェーン・エア』の時代性とそこから見えてくるもの |                  |

○開放セミナー 文学ということ③

「言文一致ができるまで—日本近代文学の黎明—」

—概要—

私たちは今、「小説」が色々な文体で書かれていることになんの不思議さも感じません。しかし、その形式は明治になって新しくできあがったものです。多くの小説家がさまざまな文体を試行錯誤しています。本講座では明治期に「言文一致」という新しい文体に挑戦していった作家の人生とその作品を鑑賞することによって、彼等の文学に賭ける熱意や情熱を学んでいく予定です。

—講座内容—

- |                        |                  |
|------------------------|------------------|
| ①坪内逍遙と『小説神髓』『当世書生気質』   | 講 師 天野勝重（大谷大学講師） |
| ②二葉亭四迷と『浮雲』            | 時 間 17：50～19：20  |
| ③山田美妙と『武蔵野』『胡蝶』        | 定 員 100名         |
| ④斎藤緑雨と『油地獄』            | 会 場 響流館3階メディアホール |
| ⑤尾崎紅葉と『二人比丘尼色懺悔』『多情多恨』 | 受講料 5,000円（税込）   |

※開講日については調整中です。

## 2006年度 博物館セミナーのご案内

○博物館セミナー 初めて学ぶ古文書読み解き講座（初級）

博物館の展覧会で、いつも古文書のところは通り過ぎていませんか。解説だけでなく、原文をそのまま読みたいと思いませんか。

古文書は単に史実を知るというだけでなく、その文書の筆跡から、筆者のその時の感情や、周囲の状況なども見出していくことができる史料です。

このセミナーでは、近世の古文書をテキストに、『くずし字解読辞典』を使いながら、早く確実に読んでいく訓練をおこなっていきます。

講 師 平野寿則（大谷大学講師）

開講日 9月30日、10月14日・28日、11月4日・25日、12月9日  
（いずれも土曜日）

時 間 1 講時：10：00～11：00 2 講時：11：10～12：10

定 員 30名

会 場 響流館3階マルチメディア演習室

受講料 12,000円（税込）



※詳細な講座案内を希望の方は、教育研究支援課までお申してください。

講座案内は7月下旬に発行予定です。

また、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかにて講座案内をご請求される場合には、①氏名・フリガナ、②郵便番号・住所、③電話番号を明記してください。

連絡先

教育研究支援課KO係

TEL：075-411-8161 FAX：075-411-8162 MAIL：opensemi@sec.otani.ac.jp

※日程、受講料など変更になる場合があります。その旨ご了承くださいませ。

# 財務の概況

## 大谷大学 大谷大学短期大学部

### —大谷大学・大谷大学短期大学部 2005年度決算—

2005年度決算は、公認会計士および監事の監査を経て、5月23日に開催された学校法人真宗大谷学園理事會・評議員會において承認されました。

本学の会計は、公認会計士による監査を定期的に受けて処理されています。また、計算書類は、「学校法人会計基準」に従って、「資金収支計算書」「消費収支計算書」「貸借対照表」を作成しており、毎年決算承認後文部科学大臣に届け出ています。

2005年度資金収支計算書(2005年4月1日～2006年3月31日) (単位 円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	4,484,545,750	人件費支出	2,730,084,745
手数料収入	145,518,490	教育研究経費支出	1,127,864,086
寄付金収入	184,292,500	管理経費支出	442,708,882
補助金収入	422,676,552	借入金等利息支出	36,811,500
国庫補助金収入	421,296,182	分担金支出	10,000,000
地方公共団体補助金収入	380,370	借入金等返済支出	131,100,000
その他の補助金収入	1,000,000	施設関係支出	24,495,355
資産運用収入	44,867,875	設備関係支出	127,898,960
事業収入	16,542,200	資産運用支出	706,447,495
雑収入	92,003,641	その他の支出	68,790,770
前受金収入	839,421,250		
その他の収入	82,550,753		
資金収入調整勘定	△909,290,492	資金支出調整勘定	△37,834,012
前年度繰越支払資金	6,922,561,726	次年度繰越支払資金	6,957,322,464
収入の部合計	12,325,690,245	支出の部合計	12,325,690,245

2005年度消費収支計算書(2005年4月1日～2006年3月31日) (単位 円)

消費収入の部		消費支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金	4,484,545,750	人件費	2,675,658,310
手数料	145,518,490	教育研究経費	1,934,402,319
寄付金	200,382,460	(うち減価償却額)	(800,949,008)
補助金	422,676,552	管理経費	465,649,965
国庫補助金	421,296,182	(うち減価償却額)	(22,941,083)
地方公共団体補助金	380,370	借入金等利息	36,811,500
その他の補助金	1,000,000	分担金	10,000,000
資産運用収入	44,867,875	資産処分差額	185,596
事業収入	16,542,200		
雑収入	103,263,331	消費支出の部合計	5,122,707,690
帰属収入合計	5,417,796,658	当年度消費支出超過額	192,327,333
基本金組入額合計	△487,416,301	前年度繰越消費収入超過額	4,357,127,323
消費収入の部合計	4,930,380,357	翌年度繰越消費収入超過額	4,164,799,990

### 資金収支計算書

資金収支計算書は、その年度の教育研究活動などの諸活動に対応する収入と支出のほか、その年度内のすべての収入と支出の顛末を明らかにするものです。したがって、資金収入には、授業料や入学検定料、寄付金、国からの補助金のほか、次年度の授業料等の前受金なども含まれます。資金支出には、人件費や教育研究にかかる経費、学生募集・広報など管理部門にかかる経費、借入金返済支出、施設関係支出、設備関係支出、貸付金支払支出などが含まれます。

### 資金収支の概況

2005年度の収入は、54億300万円、支出は53億6800万円となり、次年度繰越額は前年度額より3500万円増の69億5700万円となりました。

資金収支計算書にもとづいて概要を説明いたします。

収入の部では、学生生徒等納付金収入が前年度比5.9%減の44億8500万円となり収入総額の71.0%を占めました。この減収は、学生数の定員の減少に伴う在学学生数の減少によるものです。入学検定料を含む手数料収入も前年度比19.0%減の1億4600万円とな

りました。これも、受験者数の減少によるものです。寄付金収入は、前年度とほぼ同額の1億8400万円となり収入総額の2.9%となりました。補助金収入は国や地方公共団体からの補助で、前年度比22.6%増の4億2300万円余りとなりました。これは、経常費に対する補助が増えたと共に部室棟に設置したエレベーターの工事費に対する補助や、図書館で購入した資料への補助があったためです。

支出では、人件費が27億3000万円となり前年度とほぼ同額となっています。学生の皆さんの教育研究および学生生活に直接かかわる教育研究経費は、11億2800万円となりほぼ前年度並みの額となっています。この中には、新カリキュラムになったことによる経費や海外研修や各種就職講習にかかった経費が含まれています。学生募集や総務、財務にかかわる管理経費は、前年度比2.0%減の4億4300万円となりました。

施設関係支出では、バリアフリー対策として部室棟にエレベーターを設置する工事などに2450万円を執行しました。これで全ての建物がバリアフリー化され利用の便が向上しました。

設備関係支出では、教室の机・椅子の入替で790万円を支出しています。図書では、教育研究に使用するものから啓蒙図書までの購入費として9400万円を

支出しています。また、博物館資料として、聖徳太子御一代絵図など博物館の充実に必要な資料を購入しています。

資産運用支出では、将来校舎等を整備するためや、パソコンやその他の機材等設備の更新などのために7億円を積み立てています。

## 消費収支計算書

消費収支計算書は、授業料や寄付金など負債とにならない収入（帰属収入）と、施設・設備関係の減価償却額や資産の除却額などを含む、その年度に消費する支出（消費支出）との内容及び均衡の状態を明らかにするものです。すなわち、その年度の負債以外の収入と、人件費や諸経費などのいわゆるコストを比べ、バランスが取れているかを見るものです。

教育研究を提供する学校法人は、学校を永続的に維持する責任がより一層求められています。そのためには、資金収支の整合性が取れているだけでなく、帰属収入から必要な資産を継続的に保持するために組入れる基本金への組入額を引いた額（消費収入）と、消費支出とのバランスを見ることによって、当該年度だけでなく、将来的な財政の健全性を見ることが重要になってきます。この点、資金収支計算書に比べ消費収支計算書は、長期的な観点をもっているものといえます。

## 消費収支の概況

資金収支計算書と重複する項目を除いて説明します。寄付金には、金額換算した現物寄付1600万円が含まれています。主に、1号館教室のAVシステムや総合研究室と図書館の貸出用パソコンなど、教育後援会から寄付されたものです。帰属収入の合計は、学生生徒等納付金の減収などにより、前年度比3.7%減の54億1800万円となりました。

支出の教育研究経費と管理経費には、建物や機器備品等の減価償却額が含まれています。教育研究経費の減価償却額は8億円、管理経費の減価償却額は2300万円となっています。

当年度消費支出超過額は、1億9000万円となり、翌年度繰越消費収入超過額は、41億6500万円となりました。

## 貸借対照表

学校法人の目的である教育研究活動を達成するためには、膨大な施設や設備など各種の運用財産を必要とします。貸借対照表は、これらの財産の保有状況を表し、教育研究に必要な財産が適正に維持管理

されているかどうかを示すものです。この貸借対照表はその意味で重要であり、消費収支計算書とともに長期的な観点を持つものといえます。

ここでの資産は、大学が保有する土地、建物、現金預金などを示し、負債とは、借入金や退職給与引当金など、いずれ支出となって出て行くものを示します。基本金は、大学が必要な資産を永続的に維持するために、帰属収入のうちから組入れたものです。この基本金と消費収支差額の合計が正味財産となります。

### 貸借対照表

(2006年3月31日)

(単位 円)

資産の部		負債及び基本金の部	
科目	2005年度末	科目	2005年度末
土地	7,895,139,063	長期借入金	1,499,850,000
建物	9,613,683,115	退職給与引当金	1,617,052,779
構築物	358,577,537	固定負債計	3,116,902,779
教育研究用機器備品	843,979,149	短期借入金	131,100,000
その他の機器備品	23,664,830	未払金	37,646,941
図書	3,072,962,244	前受金	839,421,250
車輛	2,430,432	預り金	58,728,226
電話加入権	2,690,372	流動負債計	1,066,896,417
施設利用権	410,356	負債の部合計	4,183,799,196
敷金	561,000		
長期貸付金	138,109,500	第1号基本金	26,976,698,923
預託金	65,770	第2号基本金	2,900,000,000
引当特定資産	10,099,909,563	第3号基本金	501,700,000
固定資産計	32,052,182,931	第4号基本金	373,116,090
現金預金	6,957,322,464	基本金の部合計	30,751,515,013
未収入金	71,196,492		
貯蔵品	7,200,920		
前払金	10,242,222		
立替金	19,170		
仮払金	1,950,000		
流動資産計	7,047,931,268	翌年度繰越消費収入超過額	4,164,799,990
合計	39,100,114,199	合計	39,100,114,199

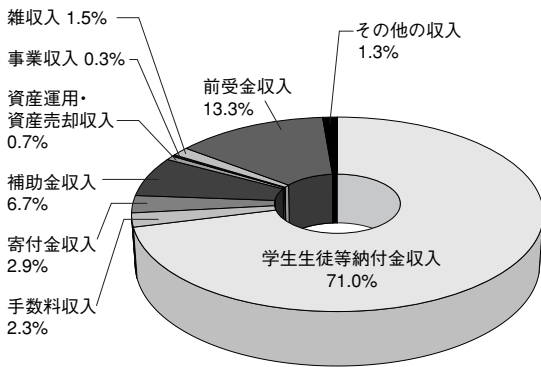
## 貸借対照表の概況

資産の総額は、391億円で、前年度に比べて1億円の増加となりました。内訳は、有形固定資産が218億1000万円、その他の固定資産が102億4200万円、流動資産が70億4800万円となっています。

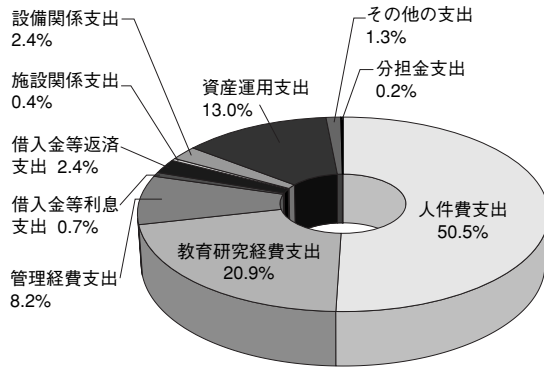
負債の合計は、41億8400万円で、前年度に比べて1億9500万円の減少となりました。内訳は、固定負債が31億1700万円、流動負債10億6700万円となっています。

基本金は、307億5200万円で、前年度に比べて4億8700万円の増加となっています。

## 2005年度資金収支（収入の部）



## 2005年度資金収支（支出の部）



# 財産目録

## 真宗大谷学園総括表

2006年3月31日

I	資産総額	金	47,802,930,317円
	内 1	基本財産	金 26,482,718,645円
	2	運用財産	金 21,320,211,672円
II	負債総額	金	5,333,781,683円
III	正味財産	金	42,469,148,634円

科 目	2005年度末
<b>一 資産額</b>	
(一) 基本財産	26,482,718,645円
1 土地	156,309.05㎡ 8,779,418,764円
大谷大学・大谷大学短期大学部校地	85,202.63㎡ 7,895,139,063円
九州大谷短期大学校地	35,071.29㎡ 402,745,005円
大谷高等学校・大谷中学校校地	33,039.73㎡ 457,889,796円
大谷幼稚園校地	2,995.40㎡ 23,644,900円
2 建物	104,751.62㎡ 12,138,278,198円
(1) 校舎	68,629.53㎡ 7,766,221,025円
(2) 図書館	9,539.61㎡ 1,879,179,309円
(3) 講堂・体育館	19,160.07㎡ 2,066,324,005円
(4) 寄宿舎	7,347.14㎡ 416,618,667円
(5) その他	75.27㎡ 9,935,192円
3 図書	862,297冊 3,323,845,698円
4 教具・校具・備品	20,469点 965,002,020円
5 構築物	496,172,635円
6 車輛	7,416,563円
7 電話加入権	3,443,124円
8 施設利用権	712,754円
9 敷金	1,255,000円
10 預託金	140,230円
11 長期貸付金	149,709,090円
12 建設仮勘定	617,324,569円
(二) 運用財産	21,320,211,672円
1 預金、現金	9,207,871,759円
現金 現金手許有高	2,126,898円
普通預金	2,744,007,623円
定期預金	6,410,000,000円
当座預金	30,000,000円
通常貯金	14,802,603円
振替口座	6,934,635円
2 積立金	11,961,803,384円
3 貯蔵品	7,200,920円
4 未収金	124,132,196円
5 前払金	14,228,630円
6 仮払金	4,955,613円
7 立替金	19,170円
<b>資産総額</b>	<b>47,802,930,317円</b>
<b>二 負債額</b>	
1 固定負債	3,766,212,582円
(1) 長期借入金	1,728,090,000円
日本私立学校振興・共済事業団	1,728,090,000円
(2) 退職給与引当金	2,038,122,582円
2 流動負債	1,567,569,101円
(1) 短期借入金	171,360,000円
(2) 前受金	1,192,846,950円
(3) 未払金	110,231,872円
(4) 預り金	93,130,279円
<b>負債総額</b>	<b>5,333,781,683円</b>
<b>三 正味財産（資産総額－負債総額）</b>	<b>42,469,148,634円</b>



## 一大谷大学・大谷大学短期大学部 2005年度事業報告一

### ＜教学面の事業＞

#### ①カリキュラム改革

高等学校教育から大学教育への柔軟な接続を目的とする、「大学導入科目」（大学「学びの発見」、短期大学部「専門の技法」）を開設しました。また、大学には学科導入科目（「専門の技法」）を新規に開講するとともに、科目名称の具体化やセット科目の新設なども行いました。その他、大学院においてもセメスター制の導入や、修了所要単位数の変更などの改革を行いました。

#### ②ティーチングアシスタント（TA）制度の導入

本年度より開講した「学びの発見」において大学院生37名（修士課程23名、博士後期課程14名）をティーチングアシスタント（TA）として採用し、学生・ティーチングアシスタント（TA）双方に有効な効果を挙げました。

#### ③学科名称変更・教員免許等の申請

学内の検討を踏まえ、下記の申請を行い、いずれも2006年4月実施の認可を受けました。

- ・社会学科社会福祉学分野に高等学校教諭1種免許「福祉」、人文情報学科に高等学校教諭1種免許「情報」の課程認定を申請。
- ・短期大学部「幼児教育科」を「幼児教育保育科」に名称変更し、併せて入学定員を100名に増員。
- ・短期大学部「文化学科」の入学定員を70名に減員。
- ・短期大学部幼児教育保育科の入学定員増に合わせ、保育士養成課程を100名に増員。

#### ④国際交流の促進

本年度は、中国・イギリス・フランス・インドの4カ国に語学研修、文化研修に104名の学生を派遣しました。また修士課程に4名、博士後期課程9名、留学研究生7名の留学生を受け入れたほか、本学学生も韓国・東國大 學校や中国・首都師範大学などに4名が留学しています。

### ＜学術面の事業＞

#### ①学位授与

優れた研究業績をまとめ、博士の学位申請を行った者の中から、厳密な審査を経て、法令および本学の規程に基づき、本年度は課程博士9名、論文博士2名、合計11名に対して博士（文学）を授与しました。

#### ②真宗総合研究所の研究

大学附置の研究所では様々なテーマのもと研究が行われていますが、本年度は次の4件を指定研究としました。(1)大学史研究、(2)国際仏教研究、(3)西藏文献研究、(4)大谷大学親鸞聖人750回御遠忌記念特別指定研究－親鸞像の再構築－。その他に共同研究3件、個人研究1件を採択し研究を行いました。

### ＜管理面の事業＞

#### ①認証評価への取組

法令上義務付けられることとなった認証評価（第三者評価）を、2008年度に申請することを決定しました。このため、自己点検・評価委員会の下部組織として作業部会を項目に応じて設置し、点検項目の確認など準備作業取組を開始しました。

また、点検作業の一環として、学生による「授業評価アンケート」を継続的に行ったほか、全学生を対象として「学生満足度アンケート」を実施しました。

### ＜研究成果の社会還元＞

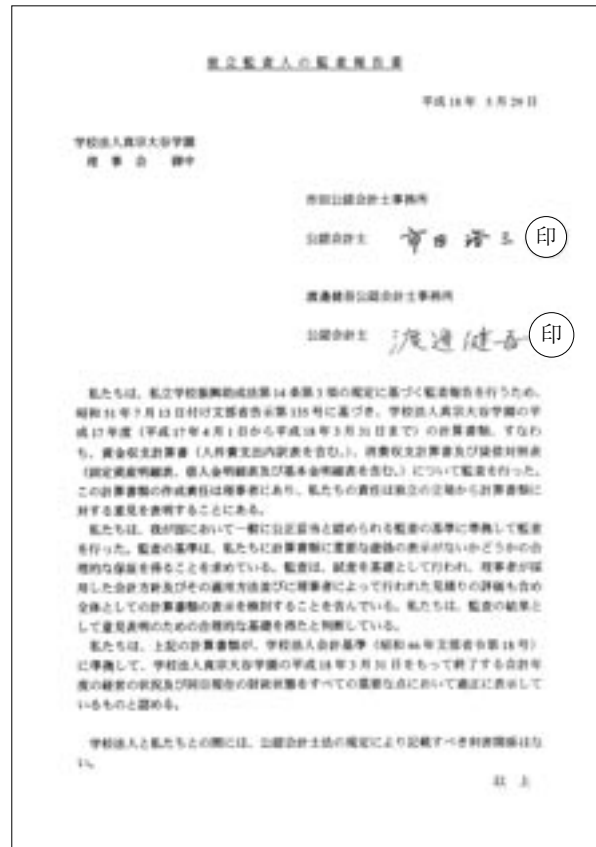
#### ①公開講座の開講

本学教員が講師を務め、開放セミナー、紫明講座として年間を通じて開講しました。本年度は20テーマの講座を開講し、計910名の受講生がありました。また、湖西キャンパスにおいても近隣住民を対象としてセミナーを開催したほか、e-公開セミナー（eラーニング）も前年度に引き続き開講しました。

### ＜施設面の事業＞

#### ①学内バリアフリー化の取組

本学では視覚障害、肢体不自由などの学生が在学しています。これら学生の生活に支障を来さぬよう、学内バリアフリー化工事を推進してきましたが、本年度は学内誘導用に点字ブロックを150m敷設したほか、建物配置図、建物案内図を点字対応にし、学生用クラブBOX棟にエレベーターを設置しました。



## 一大谷大学・大谷大学短期大学部 2006年度予算一

2006年度予算は、3月23日に開催された学校法人真宗大谷学園理事会・評議員会において承認されました。

大谷大学では、仏教精神に立って「自己とは何ぞや」を問い続け、これからの時代、人間として生きるための智慧を身につけることが何よりも重要なことと考えています。本学に入学した学生が、さまざまな「学び」と「出会い」を通して真に人間として身につけなくてはならない智慧を得られるよう、教育研究の拡充とキャンパス環境と施設を整備し、充実した大学生活を過ごせるように予算を編成いたしました。

本年度の新たな事業として、教育面では、学生の皆さんの外国語能力開発のために響流館内に語学学習支援室を開室し、語学学習プログラムを提供するほか、CALLシステムを利用した語学自習支援、留学情報の提供、留学生の参画によるネイティブ学習の機会提供などを計画しています。

また、これまで冊子体で「授業概要（シラバス）」を作成していますが、より充実したものとするべく、毎年改訂を重ねてきました。しかしながら、分厚く持ち歩くには不便でした。そのために利用しやすくするために、シラバスをデータ化し、自宅や学内のパソコンから利用できるように学生向け情報提供システムを利用し公開することにしました。

学生の皆さんの進路・就職活動の支援としましては、教職支援センターの充実、さらに社会で活躍しておられる方々の姿に触れることを通して、自らの将来を考え、職業観を形成することをねらいとしたキャリア支援のためのリレー講義の実施や、社会現場における学びを通して、学生の皆さんの一層の成長を促すために本学独自のインターンシップ制度を実施します。インターンシップでの学びを基に、自分自身の人生について考え、「働く」ことへの意識をより深く、明確なものにしてほしいと願っています。

施設面では、学生談話室1（ビッグバレー）の改修を計画しています。昼休みは学内食堂に学生が集中し、たいへんな混雑となっています。そのため学生談話室1（ビッグバレー）を改修し、学内食堂の混雑緩和を図るとともに、よりくつろげるスペースとして学生の皆さんの利用の便を図ります。

大学就学人口の減少など大学を取り巻く状況は厳しいものがあります。その中で、仏教精神によって自己を問うことを学びの基本理念とする本学に学ぶ学生の皆さんが、輝ける人生を見つけていただけるようにサポートするとともに、個性輝く大学として教育研究の一層の拡充を図るために予算を執行してまいります。

(学監・事務局長 藤坂初裕)

2006年度資金収支予算書

(2006年4月1日～2007年3月31日)

(単位 円)

学生生徒等納付金収入…授業料や、実習の際に納めてもらう実習料などです。

事業収入…寮への入寮費や公開講座の受講料、就職講習の講習料などです。

前受金収入…次年度入学者の入学金や授業料などです。

その他の収入…貸与奨学金の返還金などです。

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	4,413,935,000	人件費支出	2,822,118,000
手数料収入	131,580,000	教育研究経費支出	1,227,482,000
寄付金収入	234,000,000	管理経費支出	467,187,000
補助金収入	334,986,000	借入金等利息支出	33,269,000
資産運用収入	43,265,000	分担金支出	10,000,000
事業収入	16,962,000	借入金等返済支出	131,100,000
雑収入	90,700,000	施設関係支出	19,000,000
前受金収入	769,220,000	設備関係支出	116,854,000
その他の収入	88,362,000	資産運用支出	500,420,000
		その他の支出	50,146,000
		予備費	20,000,000
資金収入調整勘定	△ 849,284,000	資金支出調整勘定	△ 40,000,000
前年度繰越支払資金	6,957,322,464	次年度繰越支払資金	6,873,472,464
収入の部合計	12,231,048,464	支出の部合計	12,231,048,464

施設関係支出…土地や建物等の取得にかかる支出です。

設備関係支出…大学の資産となる備品の取得にかかる支出です。教室の机、パソコン、図書などがこれにあたります。

資産運用支出…将来的な施設充実のために積立てるための支出です。

その他の支出…貸与奨学金の貸付金や前年度経費のうち年度を越えてから支払わなければならない支出のことです。

2006年度消費収支予算書

(2006年4月1日～2007年3月31日)

(単位 円)

手数料…入学検定料や証明書発行手数料などです。

寄付金…有志の方々や真宗大谷派および教育後援会から寄付していただいているものが主です。

補助金…国や京都市などからの補助金です。

資産運用収入…預金の利息や大学の施設利用料などです。

消費収入の部		消費支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金	4,413,935,000	人件費	2,747,259,000
手数料	131,580,000	教育研究経費	1,976,351,000
寄付金	245,500,000	(うち減価償却額)	(748,869,000)
補助金	334,986,000	管理経費	488,274,000
資産運用収入	43,265,000	(うち減価償却額)	(21,087,000)
事業収入	16,962,000	借入金等利息	33,269,000
雑収入	90,700,000	分担金	10,000,000
		資産処分差額	1,020,000
		予備費	20,000,000
		消費支出の部合計	5,276,173,000
帰属収入合計	5,276,928,000	当年度消費支出超過額	366,199,000
基本金組入額合計	△ 366,954,000	前年度繰越消費収入超過額	4,164,799,990
消費収入の部合計	4,909,974,000	翌年度繰越消費収入超過額	3,798,600,990

人件費…専任の教職員、非常勤講師、嘱託職員、アルバイト職員などの給与等です。

教育研究経費…教育や研究活動にかかる消耗品や通信費などの経費のことです。

管理経費…人事、総務、経理、職員の福利厚生や学生募集にかかる経費のことです。

「大谷大学広報06一秋」発行のお知らせ

「大谷大学広報06一秋」の発行を11月に予定しています。さまざまなエッセイや連絡事項などを掲載する予定です。ぜひお読みください。広報は次の場所に置いてありますので、ご自由にお取りください。

- ①博綜館ピロティ（博綜館入口横） ②至誠館（学生課カウンター前） ③響流館（教育研究支援課カウンター横） ④学内食堂  
⑤各研究室 ⑥1号館1階 ⑦2号館1階

また、大谷大学ホームページから、バックナンバー含め広報の閲覧が可能です。

[http://www.otani.ac.jp/annai/shuppan/d\\_kouhou.html](http://www.otani.ac.jp/annai/shuppan/d_kouhou.html)

「脳力を磨く！」や「脳を鍛える！」という題で書いてほしいという依頼であった。私が常々ぼーとしていたものだから、少しは「脳を鍛えよ」という教育的指導であるのか、はたまた老化を考えないといけない年齢に向かう故、心の準備をしておけということであろうか、などと考えながらこの文を書いている。しかし、誰が誰の脳を鍛えるというのだろうか？そもそも脳は鍛えられるものなのか？

かなり昔の大学生の頃のことである。中国文学の第一人者といわれたO先生の授業を受けていた。退官間近でいらしたから60歳

すぎの年齢でいらしたかと思う。ある時、授業中に黒板の方を向かれたまま、じっと身じろぎもされない。普段から、悠揚迫らぬゆったりとした挙措の方であったがあまりにもゆっくりすぎる。待っても待っても身じろぎもされない。居眠りされているのだろうか…と思った頃、悠然と学生の方を向かれ、「漢字を忘れました」と言われた。学生たちは一瞬ぼかんとし、次に拍手喝さいした。先生はにこりともせず、授業を続けられた。

私はとても感激したのを覚えている。道を究めた研究者というのは、学生に向かって自分の

専門分野のことを「忘れた」と言えるのかと目から鱗が落ちる思いであった。余程の自信と自分を知ることがなければこのようにいえないであろう。学生もまた、そのことで、先生の人柄（品性）を感じ取り、思わず知らず拍手してしまったのであった。いい時代であった。研究者の端くれとなってから、歳を重ねるといつかO先生の品性に近づいていけるだろうかと思ってきた。

歳だけ重ねて、しかしO先生の品性にはほど遠く、ましてや研究も深まらずと感じていたこの頃、世間では、脳を鍛えるだけの脳年齢だのゲームソフトが

## 話題の広場 SQUARE

### 脳を鍛える？（記憶と忘却）



絵 内山智廣

#### 矢野のり子

ブームだという。その多くは前頭前野を刺激し、そのことによって記憶力を高めたり、処理能力を速めたりするものであるらしい。テレビやパソコン上のゲームはデジタル表示であるから、ある数値によってその能力が提示される。評価の方法がそれしかないのだといってよい。

チェスの世界チャンピオンがコンピューターと対戦して負けたのは有名な話であるが、一番大きな敗因はコンピューターに対局のくせのなかったことと相手の表情が読み取れなかったことであつたという。これらは、数値化できない。たとえば、記憶力を測るゲームで表される脳年齢というのはその時試行した課題のその時の記憶力にすぎない。このことを知った上で、ちょっとした刺激を楽しむという

のであればよい。その数値は絶対ではなく、ましてや鍛えるということからは遠いものである。鍛えるのであれば日々強迫的に課題をし続けたいといけないことになる。しかも同じ課題をである。ゲームに過ぎないのだからギャンブル性はある、日々の数値を楽しむくらいがちょうどいいのではないか。本気で「脳を鍛える！」のは勘弁願いたい。

記憶力に関して言えば、臨床の場では、むしろ忘れられないことの重さにしばしば出会う。夏目漱石は、英国留学体験によって、関係妄想を引き起こされたといわれる。帰国後のある日、火鉢に置かれた五厘銭を見た漱石は怒り出し、向かい側に座っていた長女をいきなり殴ったという。彼の怒りは現実の目の前の事象に等価なも

のではなかった。ロンドンで、漱石は、下宿の主婦が常々自分の後をつけているという妄想を抱いていた。ある日、散歩中乞食に銅貨を与えて、帰宅したらトイレに銅貨がおいてあった。それを見て漱石は尾行を確信したという（夏目鏡子『漱石の思い出』）。その時の記憶が五厘銭が置かれてるのを見て呼び覚まされたのである。忘れることは救いでもある。

怠け者の常で、「脳を鍛える！」ブームの間は静かに潜んでいた。先述のO先生は、かつて野球の王選手がホームランの世界新記録を達成した時、騒ぎが収まった頃に「王という野球選手がいるそうですね」と言われたそうだ。いいなあ！

（やの のりこ  
教授 臨床心理学）